

石動駅前商工会ビル改修工事

電気設備工事

平成30年 3月 30日

通信設備工事 図面表				通信設備工事 図面表			
図面番号	図面名称	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	図面名称	縮尺(A1)	縮尺(A3)
E-01	電気設備特記仕様書（1）	-	-	E-26	非常照明・誘導灯設備 3階平面図	1/25	1/50
E-02	電気設備特記仕様書（2）	-	-	E-27	非常照明・誘導灯設備 4階平面図	1/25	1/50
E-03	動力・幹線設備 系統図	-	-	E-28	非常照明・誘導灯設備 PH階平面図	1/25	1/50
E-04	動力・幹線設備 1階平面図	1/25	1/50	E-29	非常照明・誘導灯設備 照明器具姿図	-	-
E-05	動力・幹線設備 2階平面図	1/25	1/50	E-30	弱電設備 系統図（1）	-	-
E-06	動力・幹線設備 3階平面図	1/25	1/50	E-31	弱電設備 系統図（2）	-	-
E-07	動力・幹線設備 4階平面図	1/25	1/50	E-32	弱電設備 情報設備 概要書	-	-
E-08	動力・幹線設備 PH階平面図	1/25	1/50	E-33	弱電設備 1階平面図	1/25	1/50
E-09	制御盤リスト	-	-	E-34	弱電設備 2階平面図	1/25	1/50
E-10	厨房平面詳細図	1/25	1/50	E-35	弱電設備 3階平面図	1/25	1/50
E-11	コンセント設備 1階平面図	1/25	1/50	E-36	弱電設備 4階平面図	1/25	1/50
E-12	コンセント設備 2階平面図	1/25	1/50	E-37	弱電設備 PH階平面図	1/25	1/50
E-13	コンセント設備 3階平面図	1/25	1/50	E-38	自動火災報知設備 凡例・註記・系統図	-	-
E-14	コンセント設備 4階平面図	1/25	1/50	E-39	自動火災報知設備 1階平面図	1/25	1/50
E-15	コンセント設備 PH階平面図	1/25	1/50	E-40	自動火災報知設備 2階平面図	1/25	1/50
E-16	分電盤リスト（1）	-	-	E-41	自動火災報知設備 3階平面図	1/25	1/50
E-17	分電盤リスト（2）	-	-	E-42	自動火災報知設備 4階平面図	1/25	1/50
E-18	電灯設備 1階平面図	1/25	1/50	E-43	自動火災報知設備 PH階平面図	1/25	1/50
E-19	電灯設備 2階平面図	1/25	1/50				
E-20	電灯設備 3階平面図	1/25	1/50		既存 電気設備図 E－2 ～ E－13		
E-21	電灯設備 4階平面図	1/25	1/50				
E-22	電灯設備 PH階平面図	1/25	1/50				
E-23	電灯設備 照明器具姿図	-	-				
E-24	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/25	1/50				
E-25	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/25	1/50				

工事設計図

平成 30 年 3 月 (金 秋)

工 事 場 所

小矢部市石動町

建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	消防令別表第一	備 考
石動駅前商工会ビル					

仕 様 書

1. 共 通 仕 様

1 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、次による。

新築及び増築に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成28年版」（以下「標準」という。）及び「国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成28年版」（以下「標準図」という。）による。

改修に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成28年版」（以下「改修標準」という。）及び標準図による。ただし、改修仕様に記載されていない事項は、標準による。

2 仕 様 及 び 改 修 標 仕 に 用 い ら れ て い る 用 語 は、次 と お り 読 み 替 え る。

(1) 「工事請負契約書」を「新潟県財務規則（昭和57年3月1日新潟県規則第10号）別記（第78条関係）建設工事請負基本約款」（以下「約款」という。）に読み替える。

(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。

3 次の各号に該当する標仕及び改修標仕の項目について、標仕及び改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。（以下〔 〕は、改修標仕の項目を表示）

(1) 第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(1)、(13)及び(18)

(2) " 1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等の(a)及び(b)

(3) " 1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等の(a)

(4) " 1.6.1 [1.10.1] 工事検査の(b)及び(d)

4 標仕及び改修標仕の次の項目の規定は適用しない

第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(18)

" 1.6.2 [1.10.2] 技術検査

号	項 目	置き換え後の標仕及び改修標仕の規定
	第1編 一般共通事項 第1章 一般事項	
(1)	1.1.2 [1.1.2] 用語の定義	(1) 「監督員」とは、約款第10条の規定により受注者に通知された者をいう。 (13) 「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は捺印した文書及び新潟県GALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (18) 「工事検査」とは、約款に規定する次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。（ただし、②に係る検査を除く。） ① 工事の完成（約款第32条） ② 部分私の請求に係る出来形部分又は部分私指定工事材料等（約款第38条） ③ 部分引渡しに指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④ 契約の解除時における出来形部分（約款第48条） ⑤ 必要があると認めたときの臨時検査（約款第50条）
(2)	1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等	(a) 工事に使用する機材は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（一般社団法人 公共建築協会）契約時の最新版」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品でなくともよい。 (b) 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。 ただし、JIS（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督員の承認を受けた場合（次の(1)から(3)までのいずれかに該当する場合は、あらかじめ監督員の承認を受けたとみなすことができる。）は、資料の提出を省略することができる。 (1) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる機材 (2) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿に記載されている機材又は製造所の製品（特記で標仕及び改修標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (3) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等	(a) 現場に搬入された機材は、種類ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(1)若しくは(2)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承認を受けた場合は、この限りでない。 (1) 工事完成検査時又は工事写真で、JISのマークを確認できる場合 (2) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1 [1.10.1] 工事検査	(b) 約款に規定する部分私を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (d) (a)から(c)までの通知又は請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に検査を受ける。

Ⅱ. 特 記 仕 様

凡 例

(1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、・に○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。

○印と※印のある場合は、両方を適用する。

(3) 根拠項目の(a-b、c、d)は、標仕の第a編b章c節d項を表す。
根拠項目の(a-b、c、d)は、改修標仕の第a編b章c節d項を表す。

章	項目	特記事項	根拠項目
① 一般事項	1 工事実績情報登録 2 概成工期 ③ 内部の工事期間等	請負工事費500万円以上の場合登録する。 ※ 無 ・ 有 (工期 平成 年 月 日) 着手 平成 年 月 日 ～ 終了 平成 年 月 日 までとする。 次の作業は内部工事着手前に入る。ただし、着手日、作業場所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・ 4 監理技術者の要件 5 電気工事士	(1-1.1.4) (1-1.1.4) (1-1.2.1) (1-1.2.1) (1-1.2.1)
② 共通工事等	1 足場・さん様等 2 仮設間仕切り ③ 監督員事務所等	※ 別契約で関係受注者が設置した物は、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 既設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所内に監督員空間を ㎡程度確保する 監督員が使用できる機品として、下記のものをご工事中期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる (※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 既設設備に電力配線を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承認を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外高出切処理 機屋の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備前設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機屋の重量〔kgf〕に、＜表－1＞設計用標準水平震度を乗じたものとする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ブルボックス鎮止塗装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 床付塗装 ・ 鋼合ベント2回塗 金属製露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ・ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ※ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を実装しないプレートには銘牌等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入経しない管路には1.2mm以上の導入経を挿入する。 (室名)は直天井を示し、() だけの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承認を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設設備間 (・ 図示) 仮設設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN) ①一般ケーブル ・ EM電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、＜表－2＞EM電線の記号および仕様による。 ＜表－3＞ あと施工アンカーおよび ＜表－7＞ 機器取付高による。 共通仕様の用語の定義によるほか＜表－4＞用語の説明による。	(1-2.1.1) (1-2.2.2) (1-2.2.3) (1-2.2.7) (1-2.1.1) (1-2.2.7) (1-2.2.4) (1-2.2.4) (1-2.2.8) (2-2.1.13) (2-2.1.14) (1-2.7.1) (1-2.8.1) (2-2.2.9) (2-2.2.9) (1-1.4.3) (1-2.14.1) (1-2.12.3)
③ 構内配電線路	① 電気方式 ② 配線方式 3 ケーブル埋設シート 4 埋設深 5 メッセンジャー線 6 装柱機材 7 外灯接地 8 NH/HH内支持材接地 9 接地埋設様式の省略	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 単相 線式 (100V) ※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ※ 設ける。 ・ 高圧G-L ー m ※ 第2種垂掛メッキ銅線 ㎡ ・ 一般形 ・ 腐蝕形 ・ 単独 ・ 共用 ・ 単独 ※ 共用 ※ 以下の面所について省略する (・ 電柱 ※ 外灯 ※ MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) (2-2.12.6) (2-2.13.1) (2-2.14.6) (2-2.13.14) (2-2.15.14)
④ 接地	① 種別 ② 施工方法 ③ 接地径	・ A種 ・ B種 ・ C種 ○ D種 ・ 避雷器用 ・ 一括 ○ 単独 ・ メッシュ ○ 接地埋設形 ・ 構造体利用	(2-2.13.1) (2-2.15.1)
⑤ 電灯設備	① 電気方式 ② 配線用遮断器 ③ 非常用照明電路 ④ フロアコンセント ⑤ 壁の予備ブレーク・スパス	幹線 ○ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分枝 ○ 単相 2線式 (・ 100V ・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定価遮断電流は、最小のもので対称値 (2500 A) 以上とする。 ○ 電池内蔵形 ・ 電路別電路 ○ 収納形 ・ 上下動形 予備ブレーク (※ 20% ・) スパス (※ なし ・)	(2-2.14.1) (2-2.16.1)
⑥ 動力設備	① 電気方式 ② 電動機の接地 ③ 壁の予備ブレーク・スパス	幹線 ○ 3相 3線式 ・ 電圧 ○ 200V 400V ・ 単独接地 (・ 共通母線式 ・ 金属管接地式) 予備ブレーク (※ なし ・) スパス (※ あり ・)	(2-2.15.1) (2-2.17.1)
⑦ 避雷保護設備	1 受雷部 2 避雷導線 3 接地径 4 外部雷保護 5 内部雷保護システム	・ 突針 ・ メッシュ導体 ・ 笠木、手すり等 ・ 引下導線 ・ 建築構造体利用 ・ 構造体利用 ・ 垂直接地 ・ 板状接地 ・ 網状接地 ・ 垂直接地 ・ 放射状水平接地 ・ レベルⅠ ・ レベルⅡ ・ レベルⅢ ・ レベルⅣ ・ あり ・ なし	(1-1.3.9) (1-1.9.1) (1-1.7.2) (1-1.11.2) (1-1.7.3) (1-1.11.3)
⑧ 受変電設備	① 電気方式 2 区分開閉器 3 盤形式 4 主遮断装置 5 操作方式 6 変圧器 7 高圧コンデンサ 8 リアクトル 9 避雷器 10 絶縁監視装置	○ 3相3線式 200V、単相3線式 200V/100V (低圧受電) ・ 6KV 種類 ・ 気中 ・ ガス 地絡絶電機 ・ 方向性 ・ 無方向性 ・ キュービクル形 ・ 高圧X(分)？ ・ 開放形 ・ C形 (・ 真空 ・ ガス) ・ P-F-S形 ・ 電動ばね ・ 手動ばね ・ 電磁 ・ 油入 ・ モールド ・ 高効率形 ・ 油入 ・ ガス絶縁 ・ モールド ・ 油入 ・ モールド 9 避雷器 ・ 2.5kA ・ 5kA ・ 10kA ・ SPD75A I ・ あり ・ なし	(3-1.1.1) (3-2.3.3) (3-1.1.1) (3-2.4.3)
⑨ 直流電源装置	用途 蓄電池 放電容量 (A) 負荷補償装置 (A) 用途 () 出力電気方式 出力電圧 (100V ・ 200V / 200V ・ 200V 定格出力 (KVA) 補償時間 (分以上) 給電方式 ・ 常時パワ ・ ラインバックアップ ・ 常時商用給電	・ 非常用照明器具電源及び受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備制御電源専用 ・ H S形鉛蓄電池 ・ M S E形鉛蓄電池 ・ 長寿命M S E形鉛蓄電池 ・ 単相 2線式 ・ 単相 3線式 ・ 3相 3線式 ・ 100V ・ 200V / 200V ・ 200V ・ ディーゼル機関・ガス機関・ガスタービン・マイクロガスタービン (kW以上) ・ 電気方式 ・ 空気式 ・ 水循環式 ・ ラジエータ式 ※ 40秒以内 ・ 長寿命MSE (Ah) ・ 軽油 ・ A重油 ・ 灯油 ・ 制御方式 ・ 自動式 ・ 燃料小出槽 (L) ・ 主燃料槽 (L) ・ 専用 ・ 共用 排気管の断熱材 (※ ロック ・) 厚さ mm ・ あり ・ なし	(4-1.1.1) (4-3.3.2) (4-1.1.1) (4-2.4.2) (5-1.1.1) (5-1.4.13) (5-1.1.1) (5-2.2.10)
⑩ 発電設備	1 形式 2 用途 3 発電機 4 原動機 5 燃料 6 制御方式 7 燃料小出槽 8 主燃料槽 9 排気系統配管 10 コーレクション装置 11 太陽光発電 12 その他発電設備	・ キュービクル形 ・ 簡易式 ・ オープン式 ・ 防災電源 ・ 電気方式 ・ 3相 3線式 ・ 単相 2線式 ・ 単相 3線式 電圧 100V ・ 200V ・ 200V/100V ・ 周波数 50Hz・60Hz 回転数 1500min ⁻¹ ・ 3000min ⁻¹ ・ 定格出力 (kW以上) (kW以上) 始動方式 ・ 電気方式 ・ 空気式 冷却方式 ・ 水循環式 ・ ラジエータ式 始動時間 ※ 40秒以内 始動用蓄電池 ・ 長寿命MSE (Ah) ・ 軽油 ・ A重油 ・ 灯油 ・ 制御方式 ・ 自動式 ・ 燃料小出槽 (L) ・ 主燃料槽 (L) ・ 専用 ・ 共用 排気管の断熱材 (※ ロック ・) 厚さ mm ・ あり ・ なし 太陽電池 ・ 結晶系シリコン太陽電池 ・ アモルファスシリコン太陽電池 出力 (kW) 系統連系 ・ あり ・ なし ・ あり (発電) ・ なし	(5-1.1.1) (5-1.4.13) (5-1.1.1) (5-2.2.10) (5-1.6.1) (5-2.4.1) (5-1.7.1) (5-2.5.1) (5-1.5.1) (5-1.8.1) (5-1.8.1) (5-2.3.1) (5-2.5.1) (5-2.5.1)
⑪ 構内通信線路	① 配線方式 2 ケーブル埋設シート 3 埋設深 4 メッセンジャー線	※ 地中線式 (※ 管路式 ・ 直埋式) ○ 架空式 ※ 設ける。 G-L ー 0.6 m ※ 第2種垂掛メッキ銅線 ㎡ mm ²	(6-2.10.1) (6-2.11.4) (6-2.12.1) (6-2.13.4)
⑫ 局線交換設備	1 交換装置 2 局線応答方式 3 局線種別 4 回線数 5 電話機取付台数 6 局線表示盤 7 保安器接地 ⑧ 配管配線	・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ ・ VoIPゲートウェイ ○ ボタン電話装置 ・ 分散中継台方式 ・ 局線中継台方式 ・ ダイナミック方式 ・ ダイナミック方式 ・ ダイナミック方式 ・ ・ デジタル ・ アナログ 局線 ・ 電話回線 (回線以上) ・ 専用回線 (回線以上) 内線 ・ 電話回線 (回線以上) ・ データ端末等 (回線以上) ・ ボタン電話機 (台) ・ 内線電話機 (台) ・ 多機能電話機 (台) ・ IP電話機 (台) (回線) ・ 本工事 ・ 別途工事 ○ 配管配線のみ本工事	(6-1.6.1) (6-2.16.1) (6-1.7.1) (6-2.17.1)
⑬ 情報表示設備	1 仕様仕様装置 2 出退表示装置 3 時刻表示装置	・ 発光ダイオード情報表示盤 ・ 液晶式情報表示盤 ・ プラズマ式情報表示盤 ・ 表示方法 (・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ プラズマ式) 表示盤 (・ 壁掛形 ・ 卓上形) 縦時計針形式 (・ 壁掛形 ・ ラック形 ・ 自立形) (回線) 時報子時計 縦時計に ※ 内蔵 ・ 別置壁掛形 チャイム 縦時計に ※ 内蔵 ・ 別置壁掛形 ・ 時報子時計に紐結	(6-1.7.1) (6-2.17.1)
⑭ 拡声設備	1 用途 2 増幅器 3 出力 4 マイクスタンド 5 アンテナ 6 接地	・ 一般放送用 ・ 非常放送用 ・ 併用 ・ 卓上形 ・ キャビネットラック形 デスク形 (30 W) ・ 床上古 ・ 卓上古 (・ 高さ調整式 ・ 固定式) ・ ホイップ ・ FM (素子) ・ ワイヤレスマイク用 ※ 単独接地 ・	(6-1.8.1) (6-2.18.1)

Project Name

石動駅前商工会ビル改修工事

Title

電気設備 特記仕様書 (1)

設計事務所ゴンドラ

Gondola architect's Office

一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子

Date

2018.03.30

Scale

No Scale

No.

E-01

章	項目	特記事項	根拠項目
2 2	1 公共事業労務費調査	※ 協力する。	
	2 工事監理方式	共同監理 ・ あり ※ なし	
	3 適用基準等	・ 宮城工事電子納品表領(26) (国土交通省大臣官房官庁客籍部客籍計画課監修)	
	4 総合回	※ 工事運行2717(新潟県土木部都市局営繕課作成)	
	5 工事成績評定	※ 作成する ・ 作成しない	
6	アスベスト含有の建材	受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は工事運行2717による。)	
		アスベスト含有の建材は使用しない。 ただし、やむを得ずアスベスト含有建材を使用する場合は事前に監督員と協議を行うこと。	
7	中間技術検査	・ 低入れ価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を1回実施する。検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。	

<表-1> 設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 平成8年版」による耐震安全性の分類			
		・ 特定の施設 (・ 甲類 ・ 乙類)		・ 一般の施設 (・ 乙類)	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
中間階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
地下・1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6
重要機器 : ・ 配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・					
上層階の定義 : 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。					

<表-2> EM電線の記号および仕様

記 号	仕 様
EM-C E E S	JCS 4258 D(制御用ケーブル(遠へい付))準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-U T P	JIS X 5150により、絶縁材にJIS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-M E E S	JIS 3271 A(MVVS)に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-E B T	EBT (電子ケーブル用ケーブル)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

<表-3> あと施工アンカー

1 共通事項	(1) 既設のアンカー及びアンカーは原則として使用しない。やむを得ず既設のアンカー及びアンカーを再利用する場合は、状態及び強度をよく確認し、十分に清掃してから使用する。また、引張強度の確認試験については下記による。 () (2) あと施工アンカーについては機械設備工事標準図(施工19)による。 (3) 穿孔作業には、専用ドリル、振動ドリルやハンマードリル等を使用し、必要埋設深さを確保するため、穿孔深さのドリルへの表示やストップ付きドリルの使用等を行う。
2 重要機器用のあと施工アンカー	(1) 重要機器の耐震固定等に使用するあと施工アンカーは金属拡張アンカー又は接着系アンカーとし、耐震計算にて選定を行う。 (2) 金属拡張アンカーの仕様は、次による。 (7) 金属拡張アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の金属系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 金属拡張アンカーのつちけ方は、図示による。図示がなければ、本体打込み式とする。 (5) 金属拡張アンカー本体の径及び埋め込み深さは、図示による。 (1) びくびくの種類、径及び長さは図示による。 (3) 接着系アンカーの仕様は、下記による。なお、下記により施工が困難な場合は、監督員と相談すること。 (7) 接着系アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の接着系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 接着系アンカーは、かみ型とし、接着剤の材質及びびくびくの種類の図示による。 (9) 接着系アンカーの埋込深さ及び許容引張荷重については、機械設備工事標準図(施工19)による。 (4) あと施工アンカーの施工には、工事内容に相応した施工の指導を行うあと施工アンカー技術管理士又は主任技士を置く。 (5) あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有する主任技士又は第1・2種あと施工アンカー施工士とする。 (6) あと施工アンカーの撤去は、専用の工具を使用し、構造物に影響を与えないようにすること。

<表-4> 用語の説明

- (1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。
- (2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。
- (3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。
- (4) 「取外し・再取付け」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 [1-1.4.3]
- (5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。

<表-5> 発生材の処理等

1. 再生資材の利用				
下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。				
再生資材名	規 格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備 考
2. 建設発生土の利用				
盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。				
発注機関	工 事 名	発生場所	施工会社名・連絡先	備 考
3. 建設発生土の搬出				
工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。				
受入工事名／施設名称				
工事場所／施設所在地				
連絡先				
仮置場所の有無				
備 考				
4. 建設廃棄物の搬出				
工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。				
搬出する廃棄物名				
処理施設名称				
施設所在地				
連絡先				
備 考				

- 上表は概略上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責に与えるものでない事項についてはこの限りではない。
5. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。
6. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。
7. 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

<表-6> 工事区分表

注) 原則○印を適用する。
ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工区に適用する。

項 目		建 電 空 衛 昇			備 考
題 体 関 係					
1. RC造(梁・柱・床)の貫通孔・開口部	貫通パイプ材及び取付け	●	○	○	○
	補強を要する型枠材及び取付け	○			
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○
	貫通孔・開口部の墨出し	●	●	●	○
	貫通孔・開口部の補強	●			
2. S・SRC造・はり貫通口	S・SRC造貫通鉄管鋼管パイプ・補強	○			
	使用されたパイプの穴埋め	○	○	○	○
	予備パイプの穴埋め	○	○	○	○
3. 設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	●			
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)	●	●	●	
	屋外・屋上の基礎	●			
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの	○	○	○	
	機器取付け用アンカー・架台	○	○	○	
仕 上 げ 関 係	屋内受水タンク用の基礎	○			
軽鉄天井・壁下地	補強を用するボルトの切り込み及び下地の補強	●			
	補強を用しないボルトの切り込み		●	●	
電 気 関 係	開口部の墨出し		●	●	
電 気 配 管 配 線					
機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			●	●	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		●		
	機器と付属操作スイッチの取付け及び遮り配管配線		●	●	
そ の 他 (工事区分を特に間違えやすい項目)					
天井材の取外し再取付	各種配管配線作業用	●	△	△	△
床はつり補修	各種配管配線作業用	●	△	△	△
流し台、ガス台		●			
便所手洗いカウンター		●			
洗面化粧台				○	
誘導標識		●			
ガス漏れ警報器				○	
24H換気扇	機器納入			●	
通風スイッチ	取付		●		
湯沸器	機器納入			●	
通風スイッチ	取付		●		
上記以外	機器納入、取付		●		
換気扇スイッチ			●		

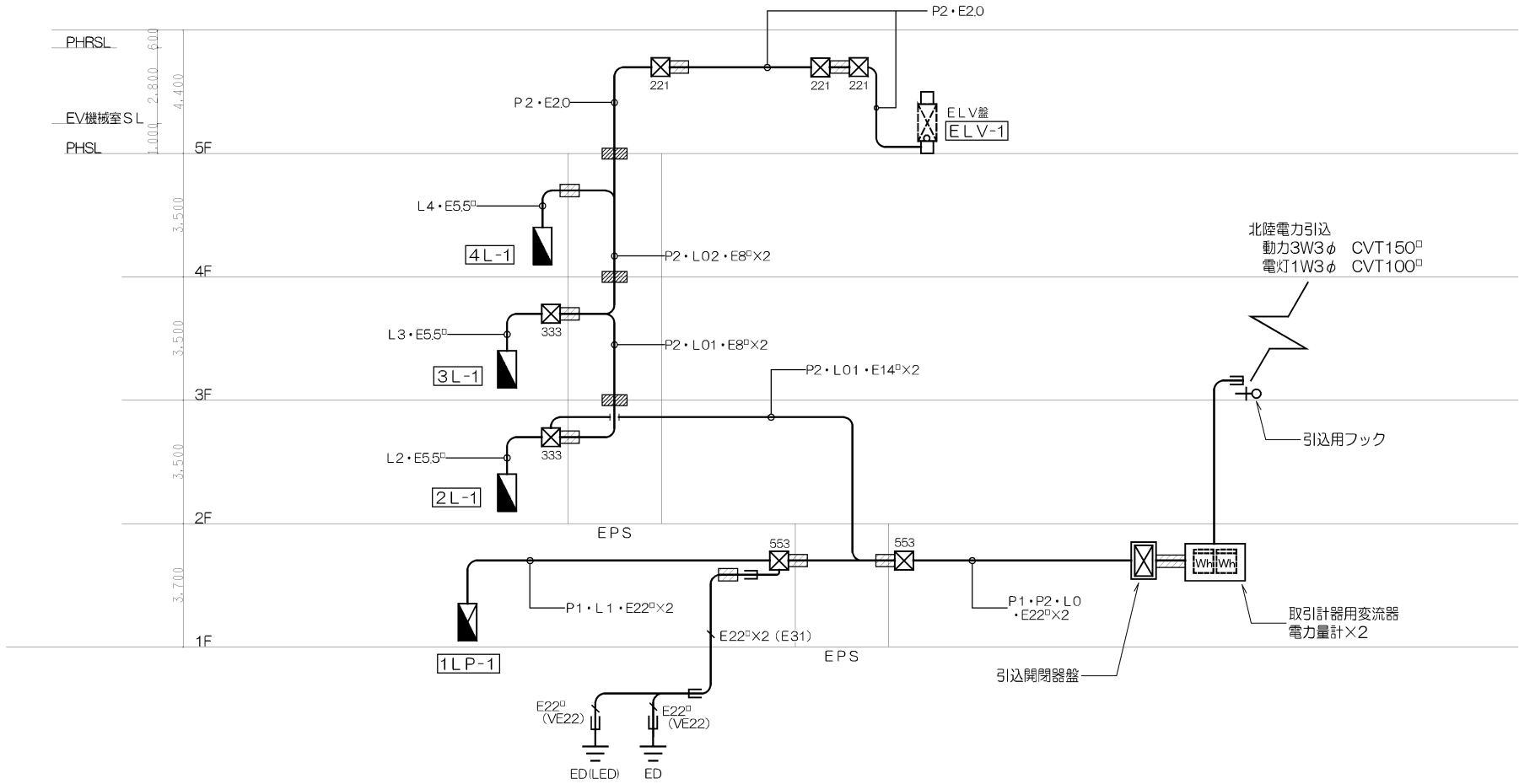
<表-7>機器取付高

機器取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

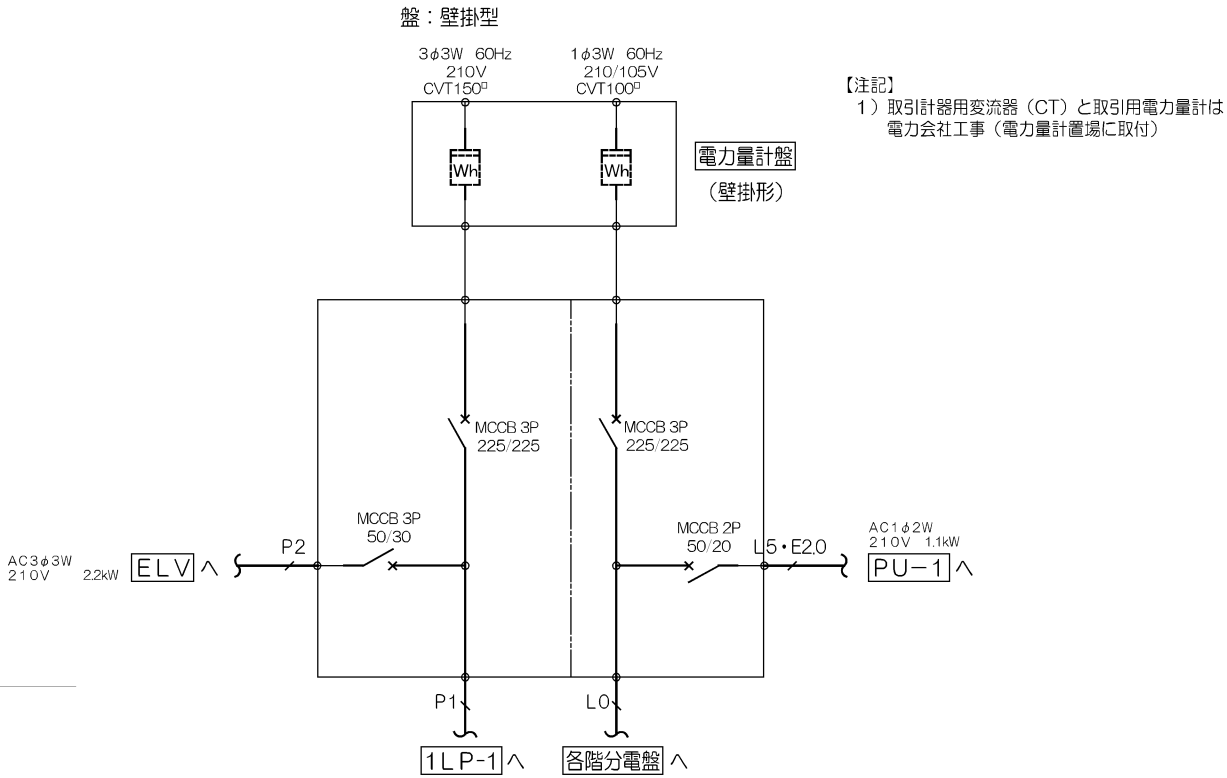
名称		測点	取付高 (mm)
電力共通	取引用計器	地上 - 上端	※ 2, 0 0 0 。
	引込開閉器	〃	※ 1, 8 0 0 。
電 灯	分電盤	床上 - 中心	※ 1,500 (上端1,900以下)
	タンブラスイッチ (一般)	〃	※ 1, 3 0 0 。
	〃 (身障者用)	〃	※ 9 0 0 ~ 1, 0 0 0
	コンセント (一般)	〃	※ 3 0 0 。
	〃 (和室)	〃	※ 2 0 0 。
	〃 (台上)	台上 - 中心	※ 1 5 0 。
	ブラケット (一般)	床上 - 中心	※ 2, 1 0 0 。
	〃 (踊場)	〃	※ 2, 5 0 0 。
	〃 (鏡上)	鏡端 - 中心	※ 1 5 0 。
	〃 (浴室)	床上 - 中心	※ 天井高×0. 9 。
動 力	非常照明器具用遮断器	-	※ 1, 2 0 0 。
	避難口誘導灯	床上 - 下端	※ 1, 5 0 0 以上 。
	廊下通路誘導灯	床上 - 上端	※ 1, 0 0 0 以下 。
電 話	壁掛型制御盤	床上 - 中心	※ 1, 5 0 0 。
	手元開閉器	〃	※ 1,500 (上端1,900以下)
	操作スイッチ・押ボタン	〃	※ 1, 3 0 0 。
電 話	室内端子盤	床上 - 下端	※ 3 0 0 。
	中間端子盤	床上 - 中心	※ 1, 5 0 0 。
	保安器箱	〃	※ 天井高×0. 9 。
	壁掛位置ボックス (一般)	床上 - 中心	※ 3 0 0 。
拡 声	〃 (和室)	〃	※ 2 0 0 。
	壁掛形スピーカー	床上 - 中心	※ 天井高×0. 9 。
表示電飾	壁付音量調整器	〃	※ 1, 3 0 0 。
	表示盤	床上 - 中心	※ 天井高×0. 9 。
インターホン	壁付発信器	〃	※ 1, 3 0 0 。
	ブザー・ベル	〃	※ 天井高×0. 9 。
	押ボタン (一般)	〃	※ 1, 3 0 0 。
	〃 (身障者用)	〃	※ 9 0 0 ~ 1, 0 0 0
テレビ	壁付インターホン	床上 - 中心	※ 1, 3 0 0 。
	身体障害者用	〃	※ 1, 0 0 0 。
	壁付位置ボックス (一般)	〃	※ 3 0 0 。
	〃 (和室)	〃	※ 2 0 0 。
火 災 報 知 器	機器収容箱	床上 - 中心	※ 1, 5 0 0 。
	テレビアウトレット (一般)	〃	※ 3 0 0 。
火 災 報 知 器	〃 (和室)	〃	※ 2 0 0 。
	受信機・副受信機	床上 - 操作部	※ 8 0 0 ~ 1, 5 0 0
	専用総合盤	床上 - 中心	。
	発信器	〃	。
	ベル	〃	。 2, 3 0 0 。
試験器	消火栓・表示灯	〃	※ 2, 1 0 0
	試験器	〃	※ 1, 5 0 0

Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	電気設備 特記仕様書(2)	Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	No Scale	E-02

【凡例】
1) 特記なき器具類は下記とする。
☒ : フルボックスの数字は下記の寸法を示す
221=200×200×100
332=300×300×200
333=300×300×300
553=500×500×300
付記の WP は 防水型 を示す



引込開閉器（新設）結線図



【注記】
1) 取引計器用変流器（CT）と取引用電力量計は電力会社工事（電力量計置場に取付）

番号	内容	配線サイズ	保護配管
P	動力引き込み	CVT150 [□]	
P1	1LP-1	CVT150 [□]	G82
P2	ELV	CV5.5 [□] -3C	E31
L	電灯引き込み	CVT100 [□]	
L0	電灯幹線	CVT100 [□]	E63
L01	電灯幹線	CVT38 [□]	E51
L02	電灯幹線	CVT14 [□]	E31
L1	1LP-1	CVT38 [□]	E51
L2	2L-1	CVT38 [□]	E51
L3	3L-1	CVT14 [□]	E31
L4	4L-1	CVT14 [□]	E31
L5	PU-1 増圧ポンプ盤	IV2.0X2 E1.6	E25

Project Name
石動駅前商工会ビル改修工事

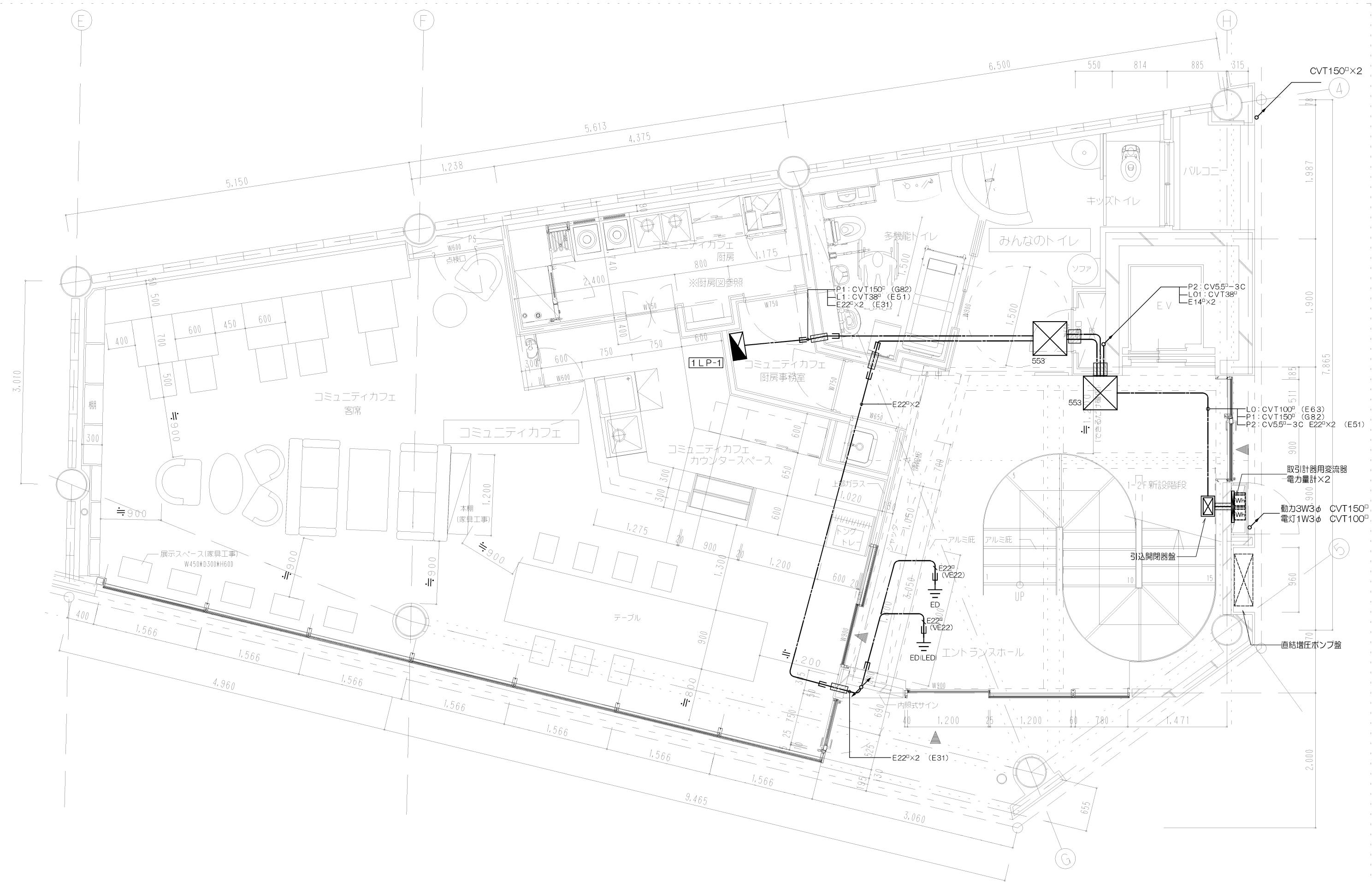
Title
制御盤リスト

設計事務所ゴンドラ
Gondola architect's Office
一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子

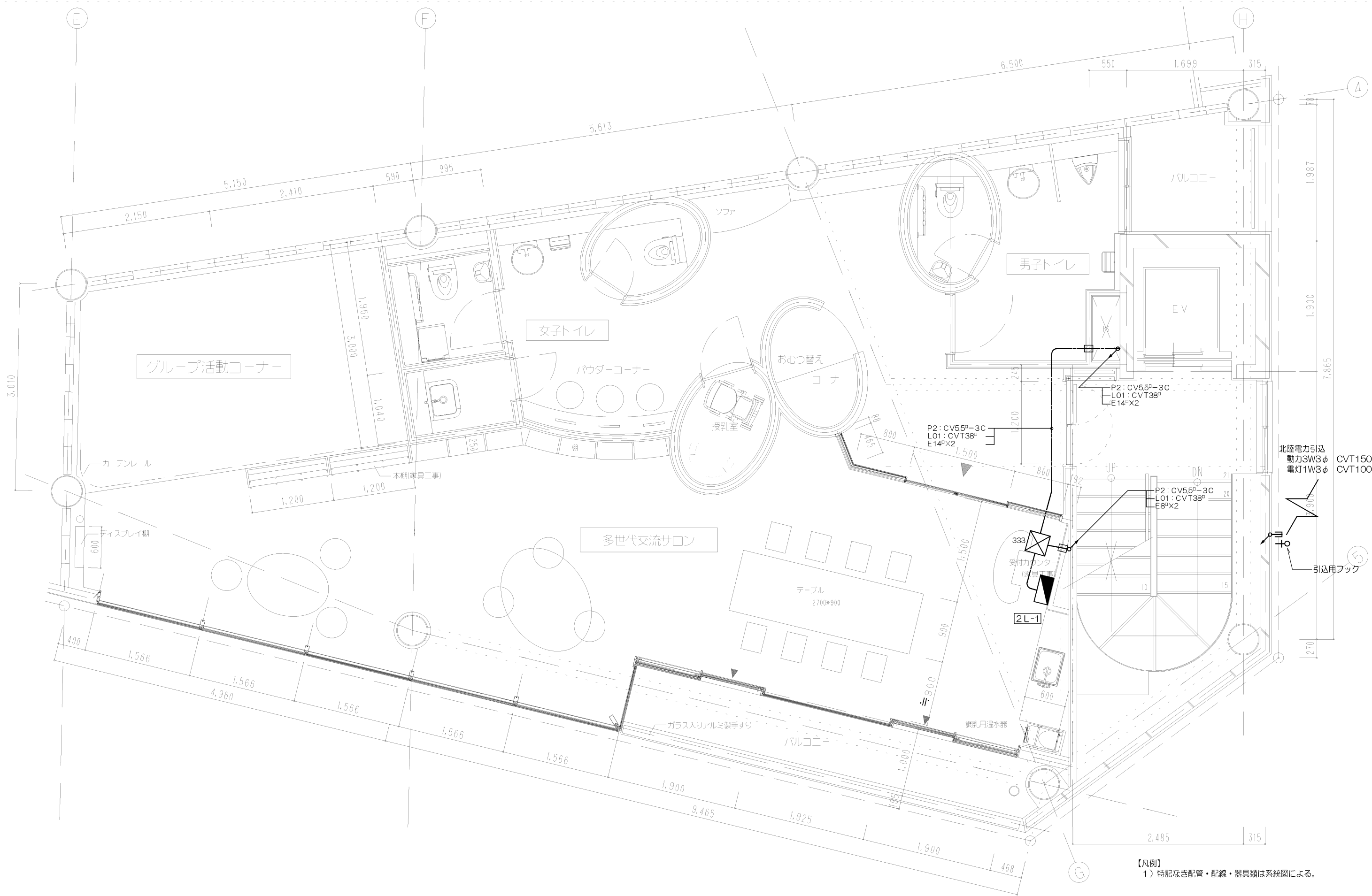
Date
2018.03.30

Scale
No Scale

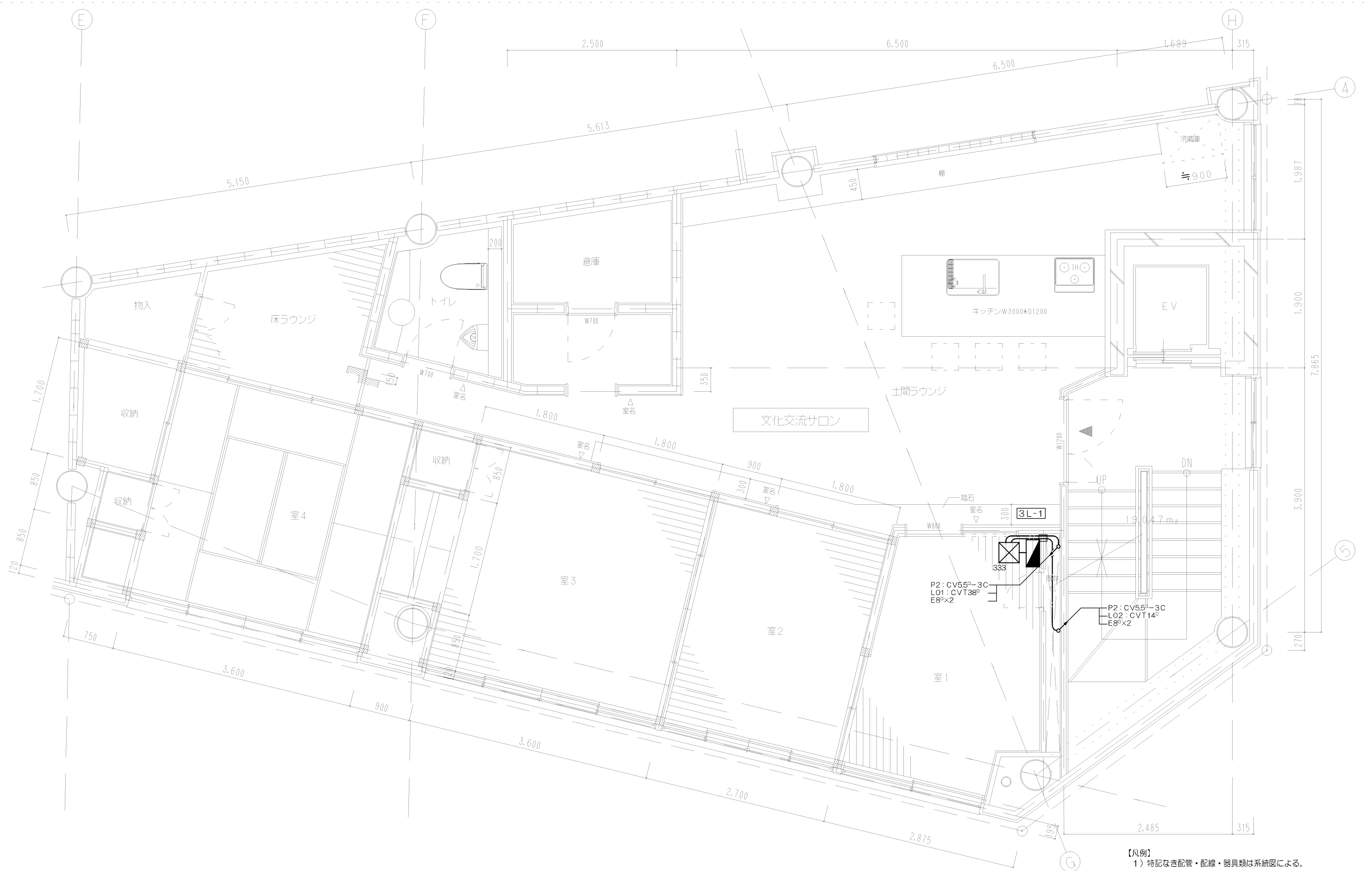
No.
E-03



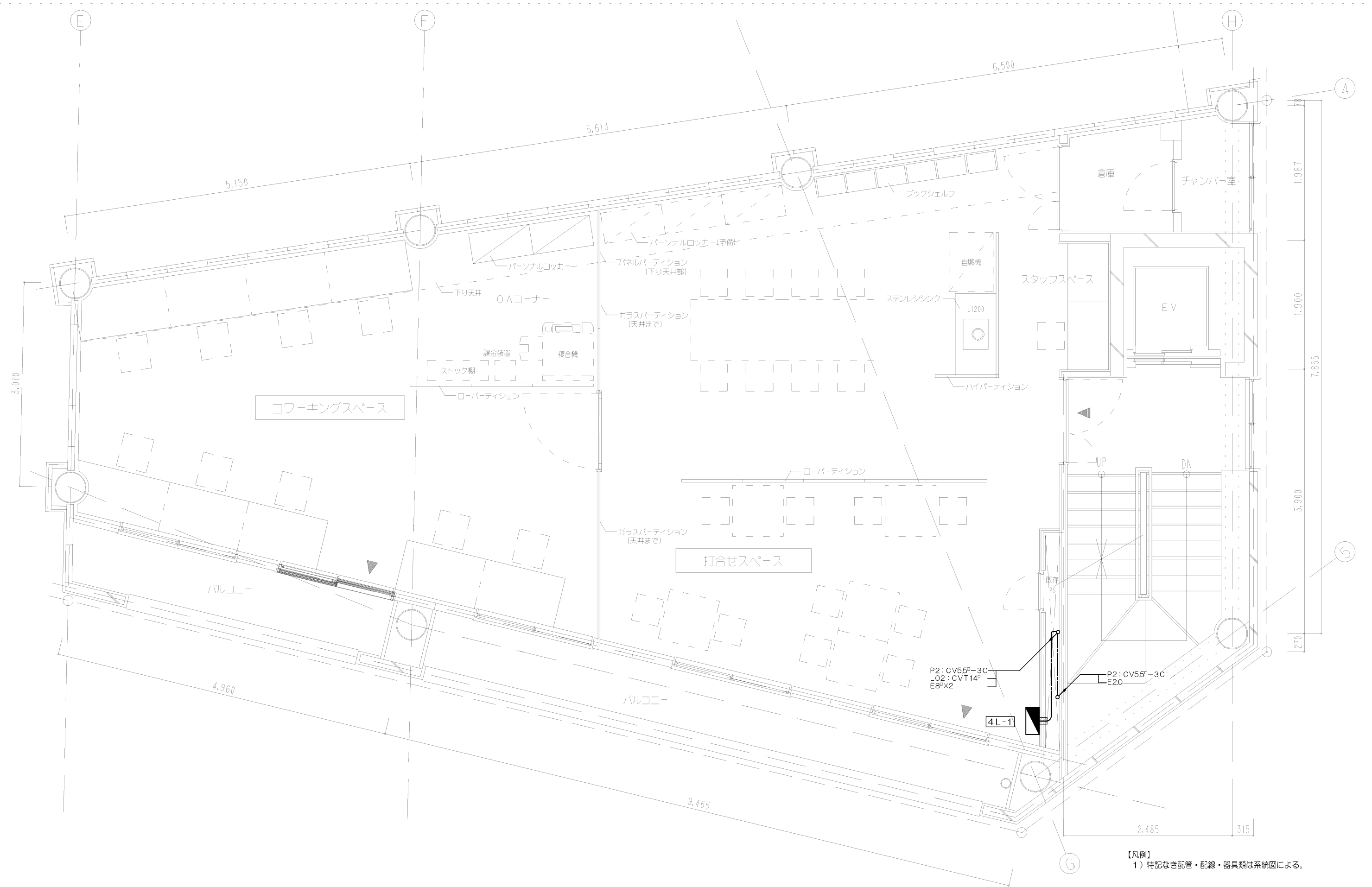
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	動力・幹線設備 1階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-04



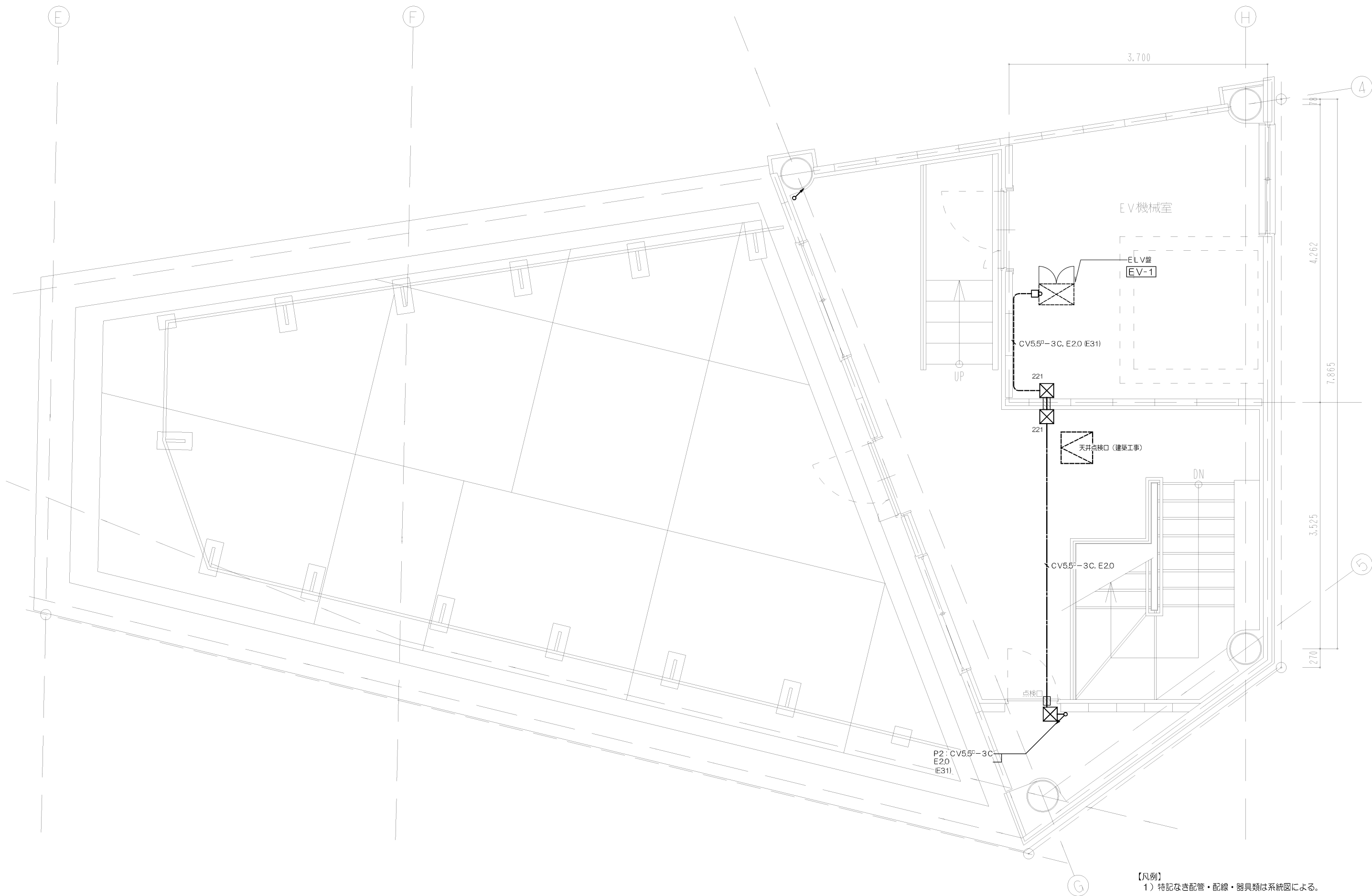
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	動力・幹線設備 2階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-05



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	動力・幹線設備 3階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-06



Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	動力・幹線設備 4階平面図	Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-07



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	動力・幹線設備 P H階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-08

[illegible]

A 電源送り	B 電源送り
C 直入始動	D Y-Δ始動
E Y-Δ始動 (クローストランジション方式)	F 制御電源
G 自動交互非常同時運転	

主回路について
電圧は標準として、200V回路20A級(5.5KW以上)及び、400V回路は全てCT付とする。
nE：持込なきは、移動型過負荷相序相逆転防止保護装置(2E)とし、
水中ポンプの場合は過負荷相序相逆転防止継電器(3E)とする。

その他
表示灯はLEDとする。
排水水栓、湧水栓、汚水栓の水位電極はレベルスイッチとする。

▲ : 主幹ブレーカーは漏電警報付とし、将来移報を行えるものとする。

Wh : 電力量計はパルス発信機能付として、将来移報を行えるものとする。
尚、傍記 検校 は検定付電力量計とする。

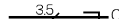
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	制御盤リスト		2018.03.30	No Scale	E-09

【厨房機器 電気容量】

No.	品 名	台 数	電 気 (60Hz.kW)			回路番号
			単相100V	単相200V	三相200V	
A-1	冷凍冷蔵庫	1	0.419			3
B-1	スチームコンベクションオープン	1			5.9	1
B-4	電磁調理器	1		5.0×2		2・3
B-5	電気フライヤー	1		5.55		4
D-2	食器洗浄機	1			4.54	5
E-1	テーブル形冷蔵ショーケース	1	0.178			4 1/3
E-2	キューブアイスメーカー	1	0.21			4 2/3
E-3	スムージーブレンダー	1	1.3			5
E-4	IH炊飯ジャー	1	1.29			6
E-5	IHコンロ	1	1.4			7
E-6	全自動エスプレッソマシン	1	1.45			8
E-7	生ビールディスペンサー	1	0.225			4 3/3
E-8	冷蔵ショーケース	1	0.223			9
F-1	瞬間式電気温水器	1			30.0	6
	合 計		7.25		55.99	

【凡例】

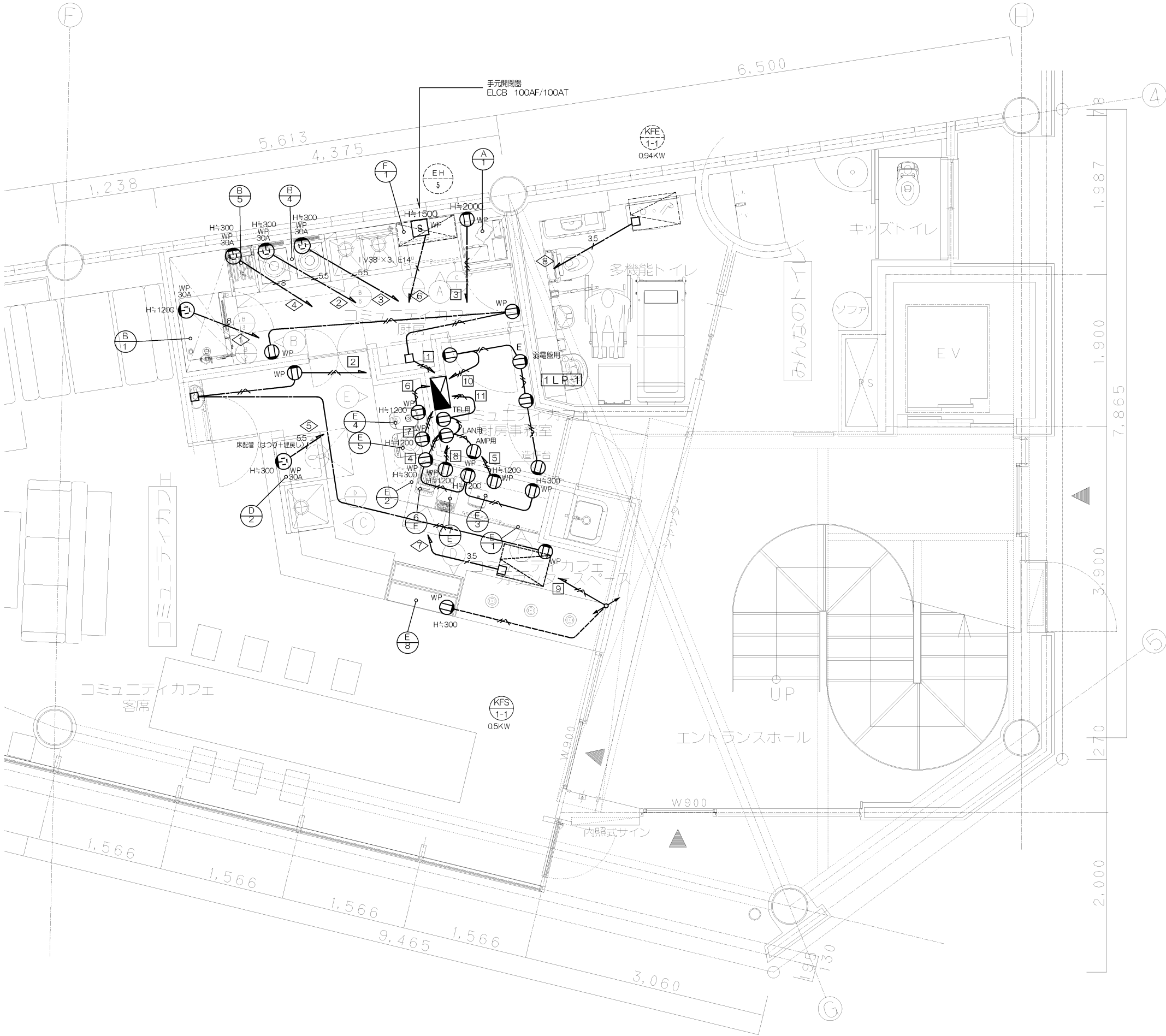
(1) 特記なき配管記号は下記による。

-  VVF20-3C (1Cアース) 保護管 (PF16)
 CV35-4C (1Cアース) 保護管 (PF22)
 CV55-4C (1Cアース) 保護管 (PF28)
 CV8-4C (1Cアース) 保護管 (PF28)

※ 配線は、二重天井部分はコロガシ配線とし、木壁内の立ち下がりにはPF管で保護するものとする。

(2) 特記なき器具類は下記による。

-  WP : 防水コンセント 2P15A E付×2 ET付 (抜け止め)
 WP : 防水コンセント 2P20A250V E付×1 (抜け止め)
 WP : 防水コンセント 3P20A250V E付×1 (ツイストロック、プラグ共)
 WP : 防水コンセント 3P30A250V E付×1 (ツイストロック、プラグ共)
 WP : 天井付コンセント 2P15A E付 (抜け止め)



Project Name
石動駅前商工会ビル改修工事

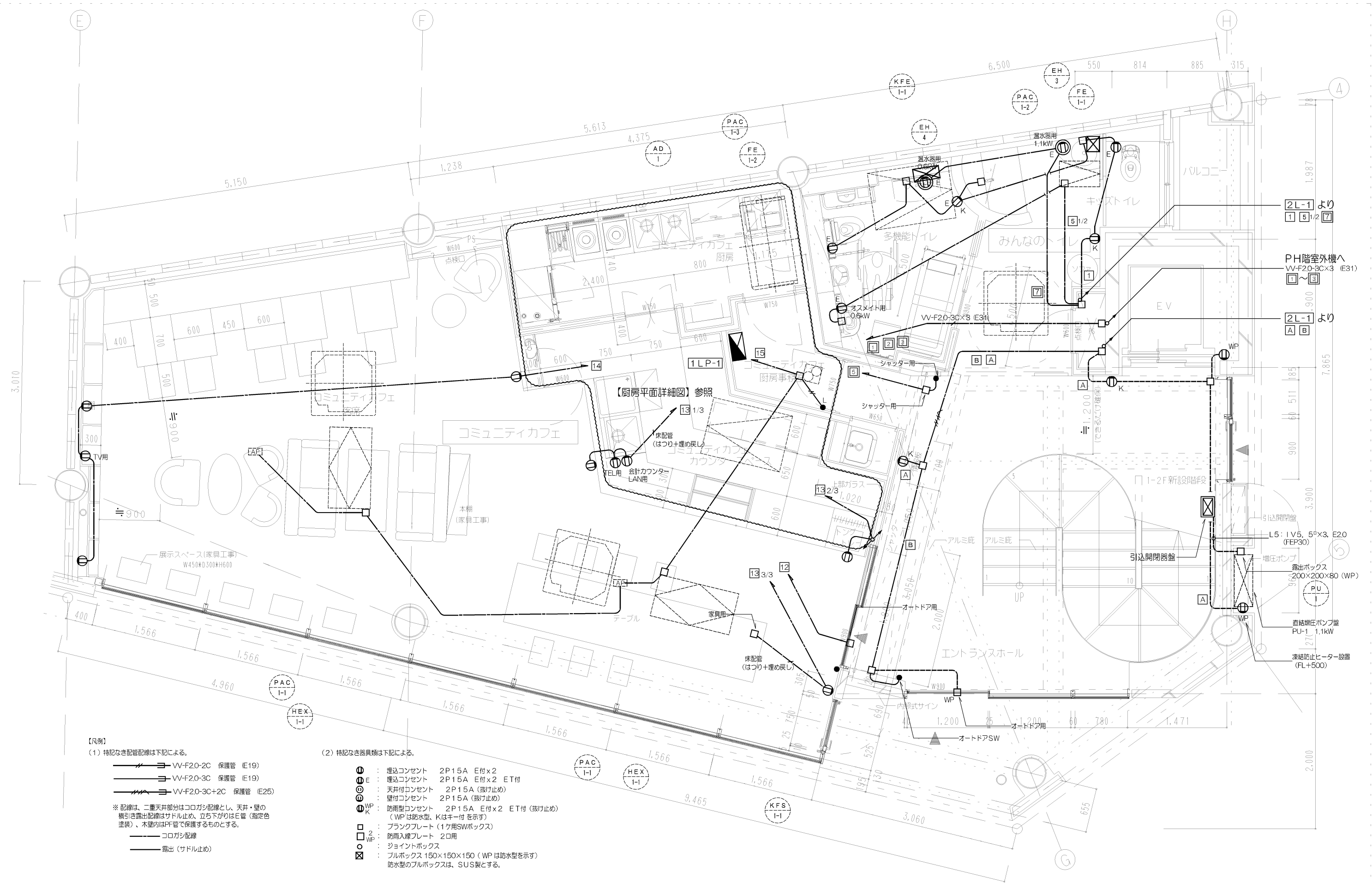
Title
厨房平面詳細図

設計事務所 Gondola
Gondola architect's Office
一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子

Date
2018.03.30

Scale
1/25(A1)
1/50(A3)

No.
E-10



【凡例】

(1) 特記なき配管配線は下記による。

- VV-F20-2C 保護管 (E19)
- VV-F20-3C 保護管 (E19)
- VV-F20-3C+2C 保護管 (E25)

※ 配線は、二重天井部分はコログン配線とし、天井・壁の横引き露出配線はサドル止め、立ち下がりにはE管（指定色塗装）、木壁内はPF管で保護するものとする。

- コログン配線
- 露出（サドル止め）

(2) 特記なき器具類は下記による。

- : 埋込コンセント 2P15A E付×2
- : 埋込コンセント 2P15A E付×2 ET付
- : 天井付コンセント 2P15A (抜け止め)
- : 壁付コンセント 2P15A (抜け止め)
- : 防雨型コンセント 2P15A E付×2 ET付 (抜け止め)
- : プランクプレート (1ヶ用SWボックス)
- : 防雨入線プレート 2口用
- : ジョイントボックス
- ⊠ : プルボックス 150×150×150 (WP は防水型を示す)
- 防水型のプルボックスは、SUS製とする。

Project Name
石動駅前商工会ビル改修工事

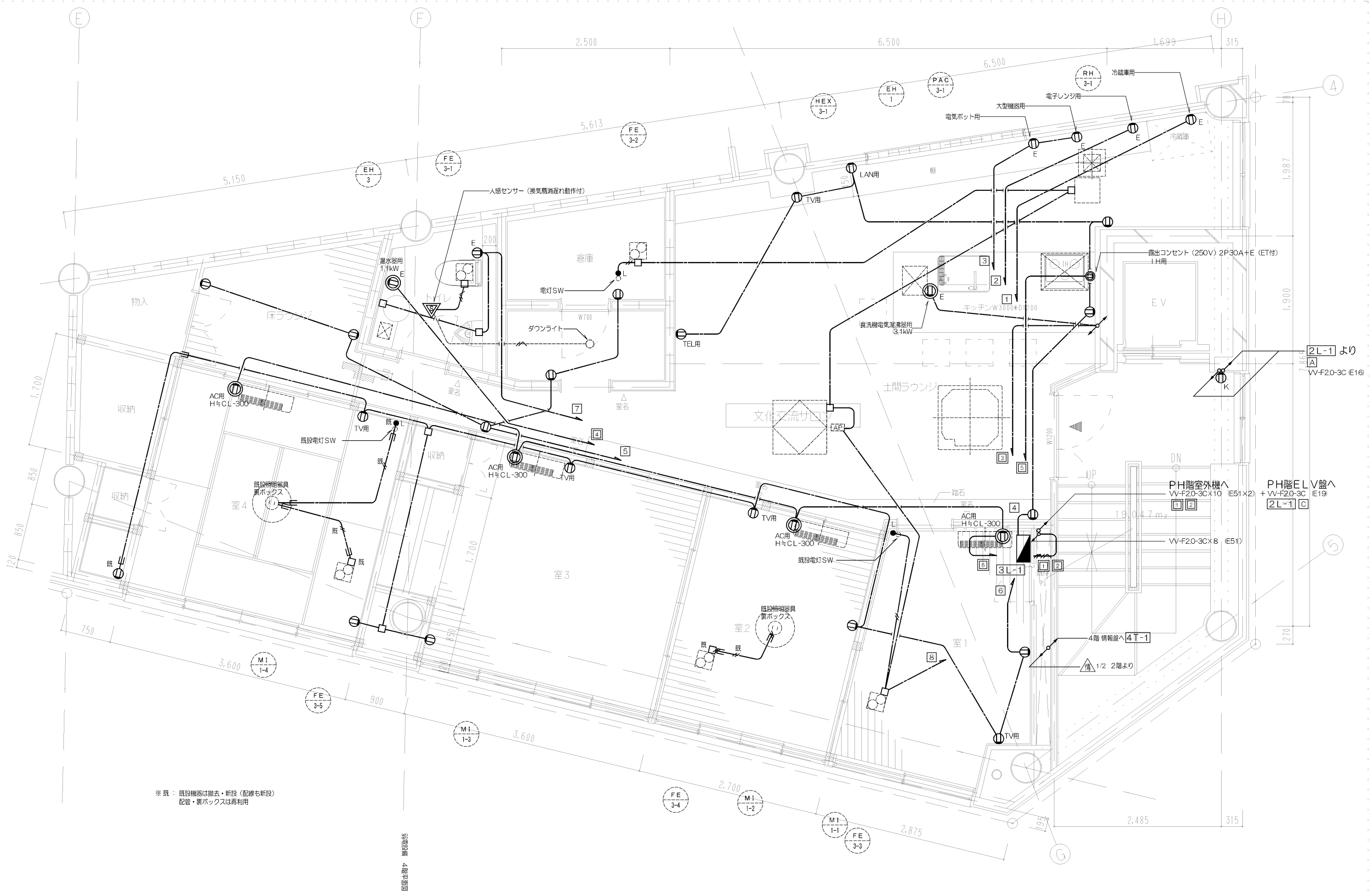
Title
コンセント 設備 1階平面図

設計事務所 Gondola
Gondola architect's Office
一級建築事務所 都知事登録第41259号 一級建築士第76319号 小林 純子

Date
2018.03.30

Scale
1/25(A1)
1/50(A3)

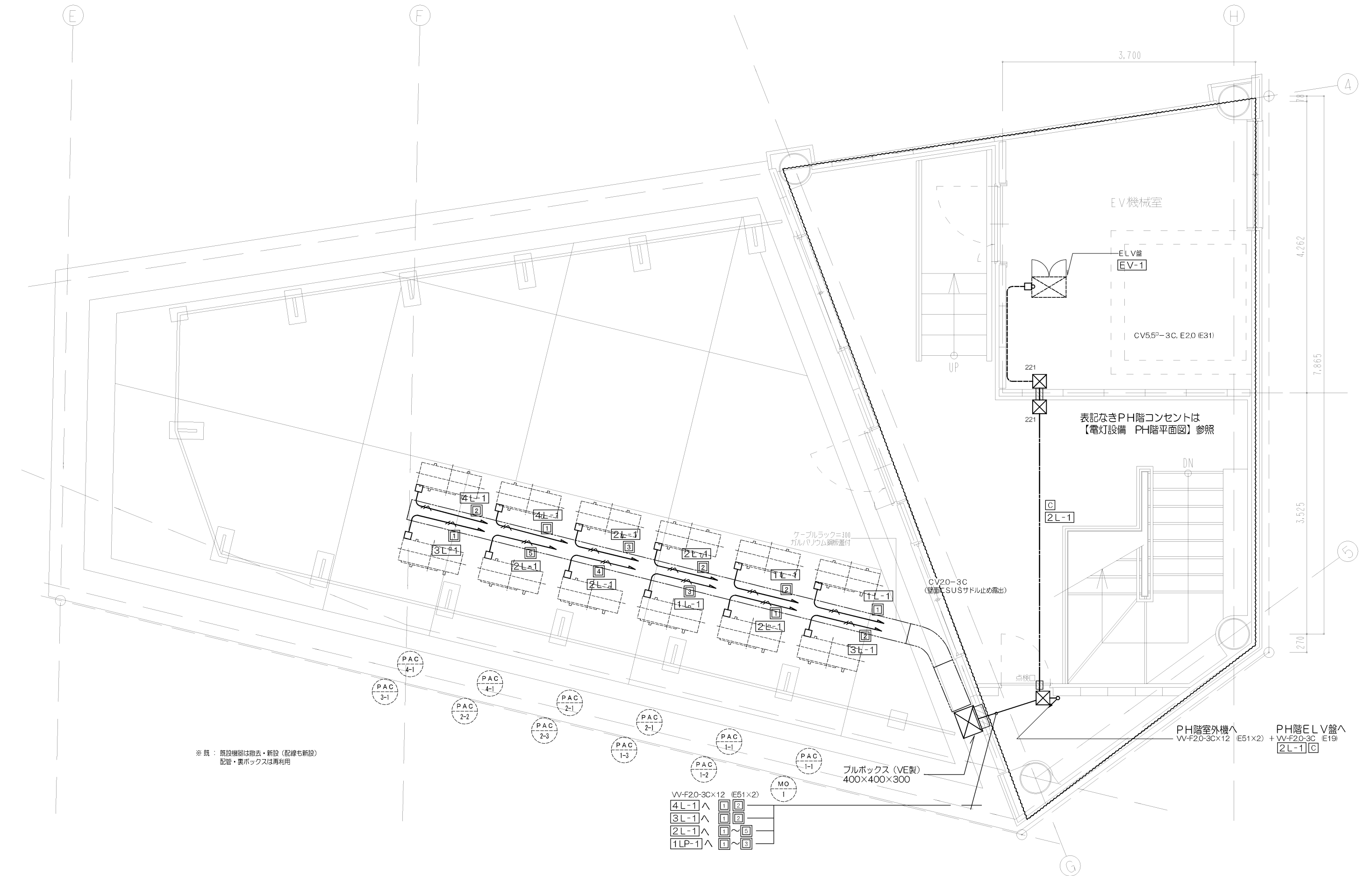
No.
E-11



※ 既：既設機器は撤去・新設（配線も新設）
配管・要ボックスは再利用

3階平面図

Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録A1259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	コンセント 設備 3階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-13



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	コンセント 設備 P H階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-15

(形 状)	分電盤名称 幹線系統番号	種別	電気方式	回路 番号	分岐開閉器		負荷容量 (kVA)			付 属 機 器	備 考
		主回路	主開閉器		MMCB (P AF/AT)	ELCB (P AF/AT)	電 灯	コンセント	その他		
		幹線サイズ (全負荷容量kVA)									
4L-1 (屋内壁出型)	L 4	AC1φ3W 210/105V 主回路：C									
				△	50/20		0. 01			(カバー付)	誘導灯
		MCCB3P 50/50 CVT14 [□] (To:14, 67kVA) 6. 4kVA		④	50/20		0. 1			(カバー付)	非常照明
				①	50/20		0. 47				コワーキングスパー
				②	50/20		0. 56				打合せスペース・倉
					50/20		—				予備
					50/20		—				予備
				1	50/20			1. 0			コワーキングスパー
				2	50/20			0. 9			コワーキングスパー
				3		50/20		1. 3			コピー機
				4		50/20		0. 03	0. 33		空調
				5	50/20			0. 9			スタッフスペース
				6	50/20			0. 5			打合せスペース
				7		50/20		1. 2			電子レンジ
				8		50/20		1. 5			大型機器・ポット
				9		50/20		1. 4			自販機
					50/20			—			予備
					50/20			—			予備
					50/20			—			予備
				1		50/20			1. 25		Pt-F室外機PAC4
				2		50/20			1. 25		Pt-F室外機PAC4
				3		50/20		2. 0			オフィス温水器
						50/20		—			予備 (200V)
							(1. 14) 0. 92	(10. 73) 3. 21	(2. 83) 2. 27		

[illegible][illegible]

A	B	C
D	E	F
G	H	I

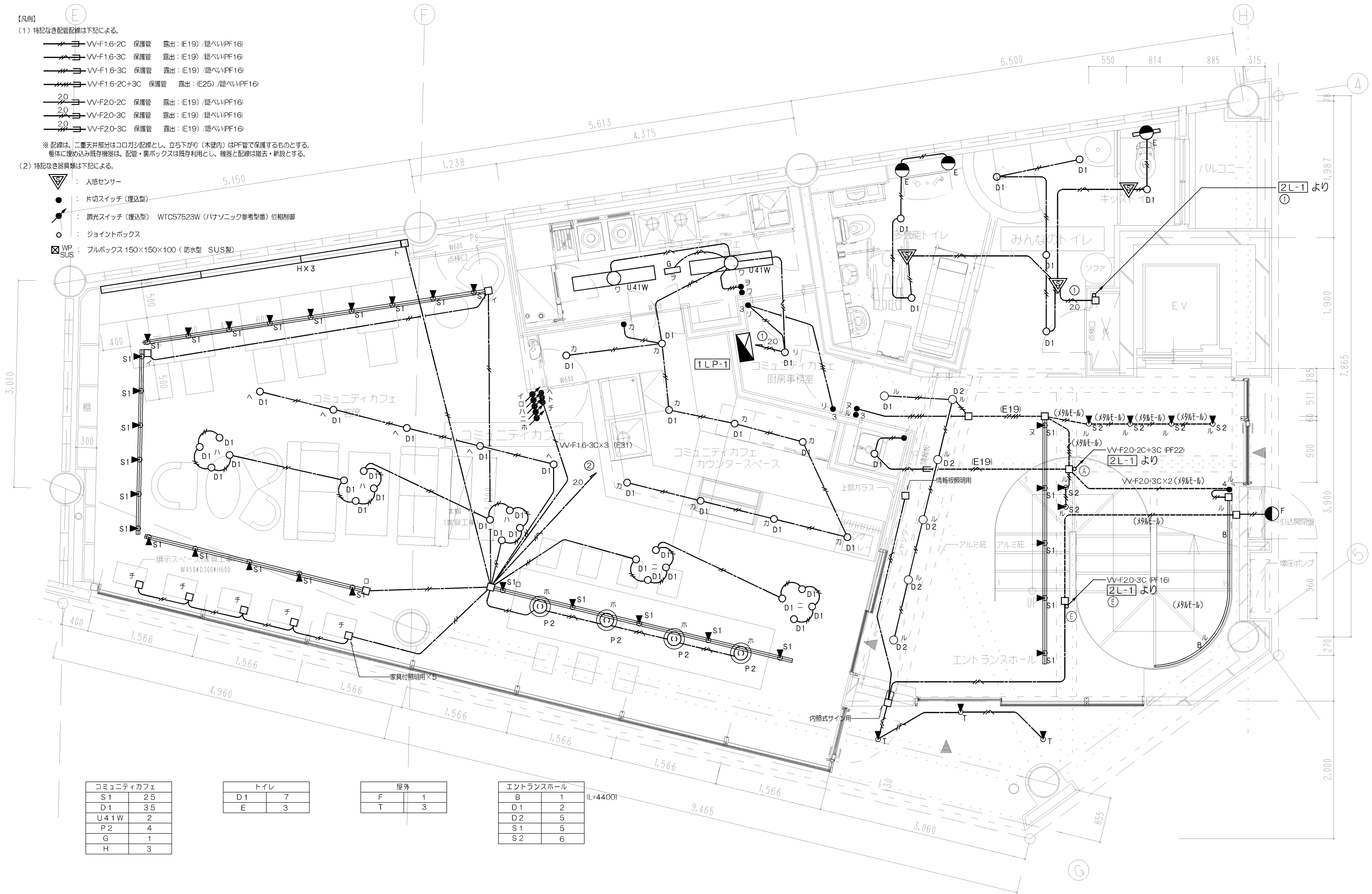
Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76318号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	分電盤リスト（２）		2018.03.30	No Scale	E-17

- 【凡例】
- (1) 特記なき配管配線は下記による。
- VV-F1.6-2C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F1.6-3C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F1.6-3C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F1.6-2C+3C 保護管 露出：(E25) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F2.0-2C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F2.0-3C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)
 - VV-F2.0-3C 保護管 露出：(E19) / 隠ぺい(PF16)

※ 配線は、二重天井部分はコログシ配線とし、立ち下がり（木壁内）はPF管で保護するものとする。
躯体に埋め込み既存機器は、配管・要ボックスは既存利用とし、機器と配線は撤去・新設とする。

(2) 特記なき器具類は下記による。

- 人感センサー
- 片切スイッチ（埋込型）
- 調光スイッチ（埋込型） WTC57523W（ハナソニック参考型番）位相制御
- ジョイントボックス
- WP SUS : ブルボックス 150×150×100（防水型 SUS製）



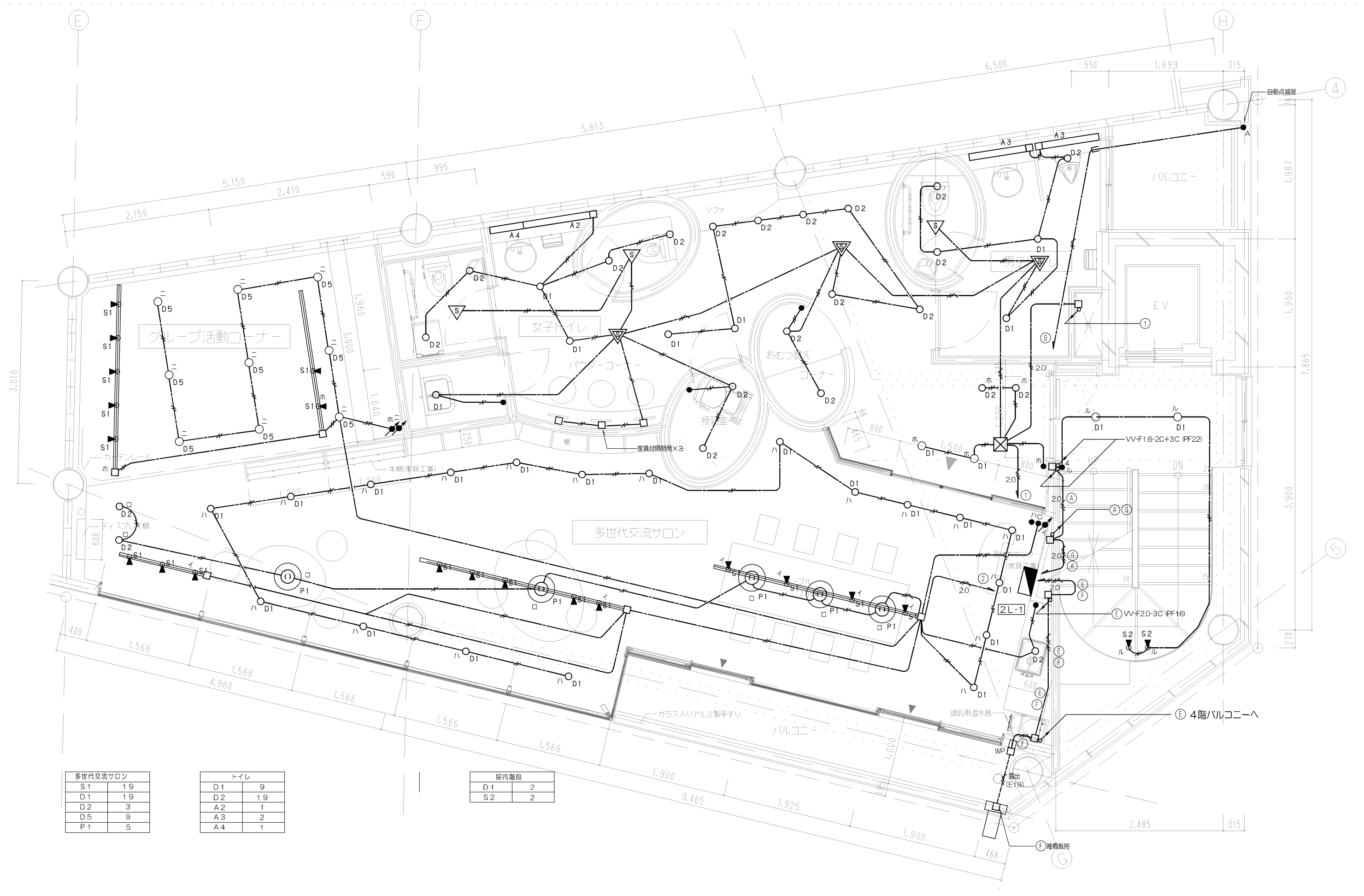
コミュニティカフェ	
S1	25
D1	35
U41W	2
P2	4
G	1
H	3

トイレ	
D1	7
E	3

屋外	
F	1
T	3

エントランスホール	
B	1
D1	2
D2	5
S1	5
S2	6

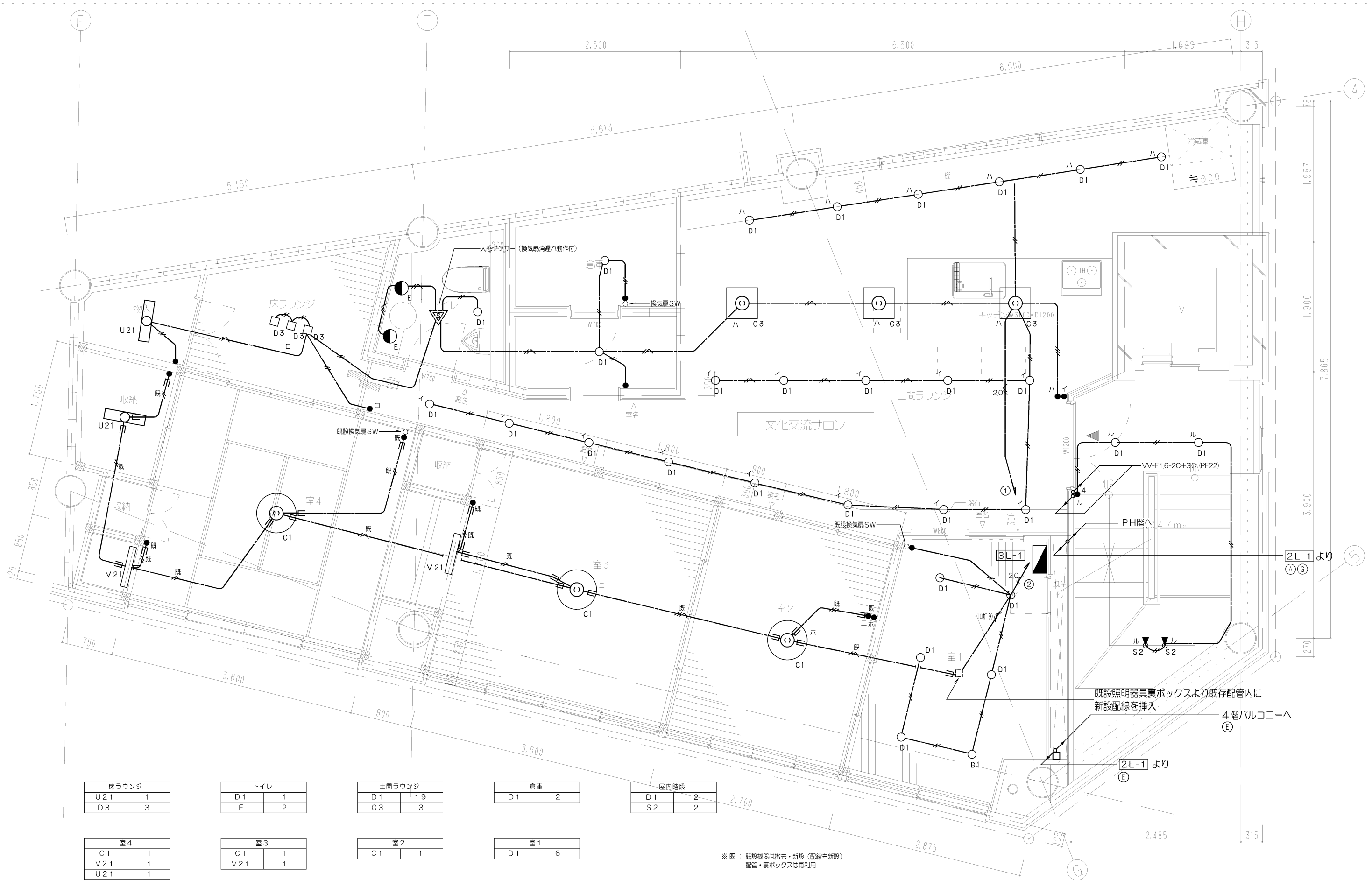
(L=4400)



多世代交流サロン	
S1	19
D1	19
D2	3
D5	9
P1	5

トイレ	
D1	9
D2	19
A2	1
A3	2
A4	1

屋内階段	
D1	2
S2	2



床ラウンジ		
U 21		1
D 3		3

トイレ		
D 1		1
E		2

土間ラウンジ		
D 1		19
C 3		3

倉庫		
D 1		2

屋内階段		
D 1		2
S 2		2

室4		
C 1		1
V 21		1
U 21		1

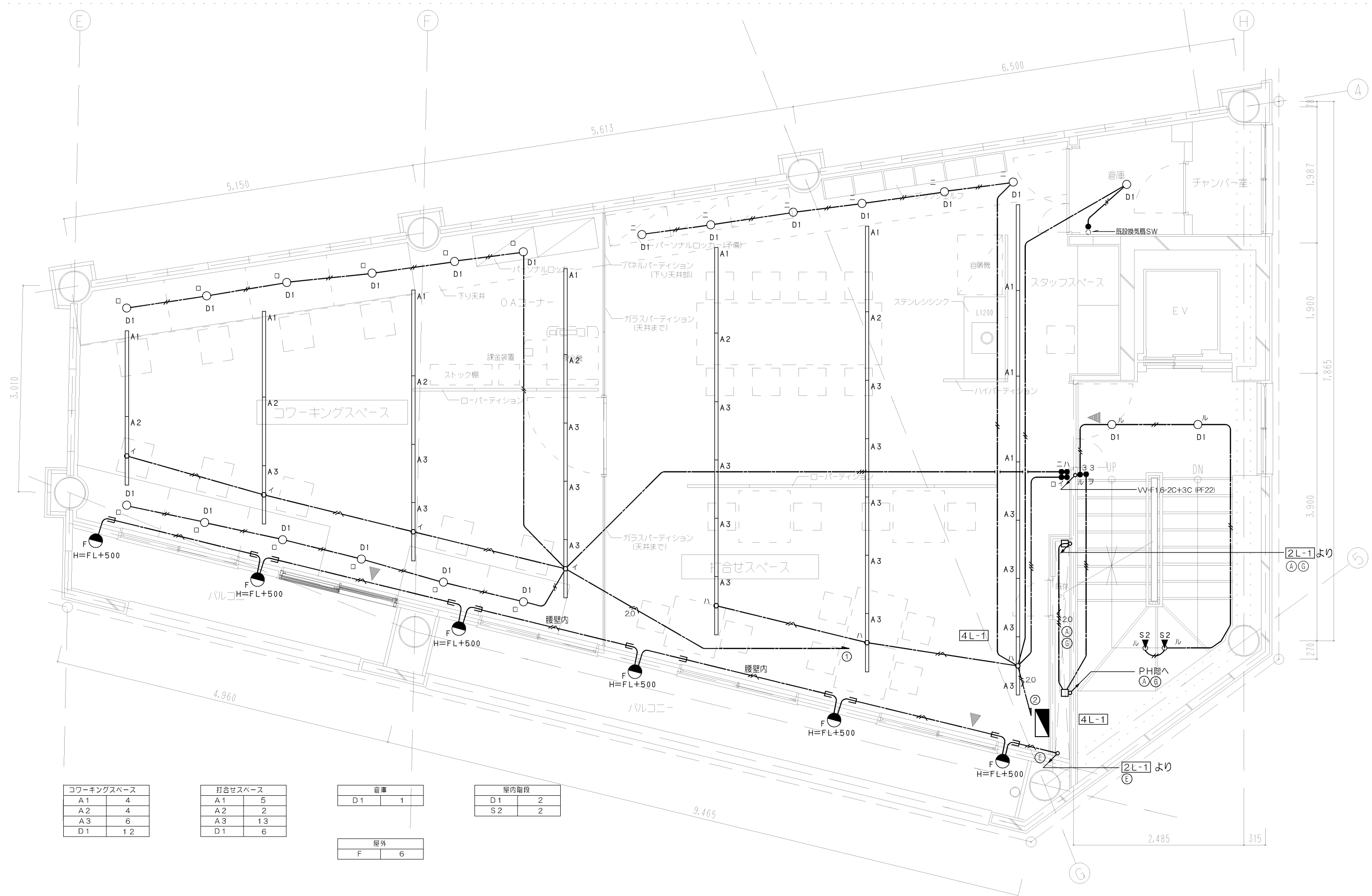
室3		
C 1		1
V 21		1

室2		
C 1		1

室1		
D 1		6

※ 既：既設機器は撤去・新設（配線も新設）
配管・裏ボックスは再利用

Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	電灯設備 3階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-20



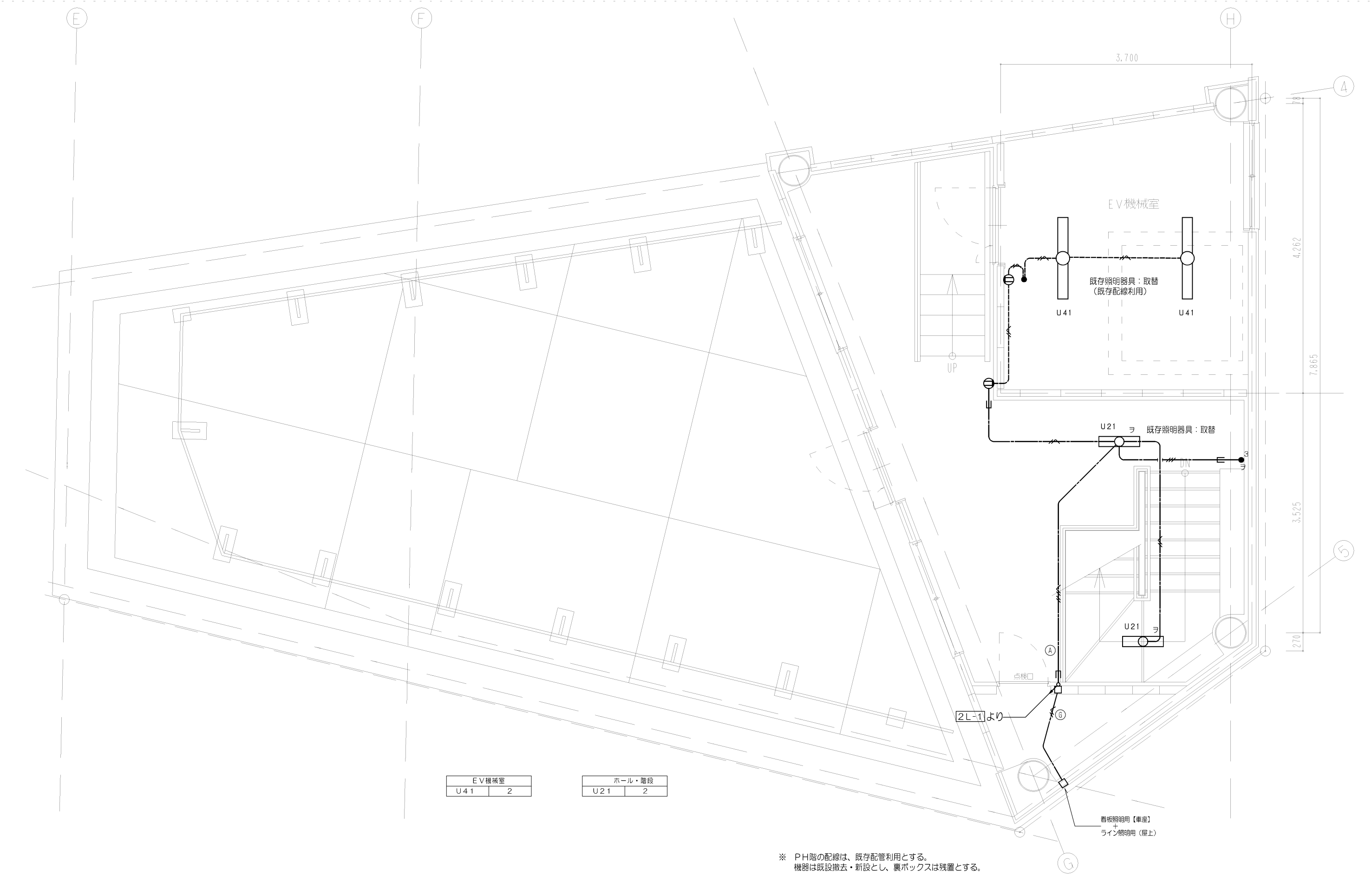
ワークスペース	
A1	4
A2	4
A3	6
D1	12

打合せスペース	
A1	5
A2	2
A3	13
D1	6

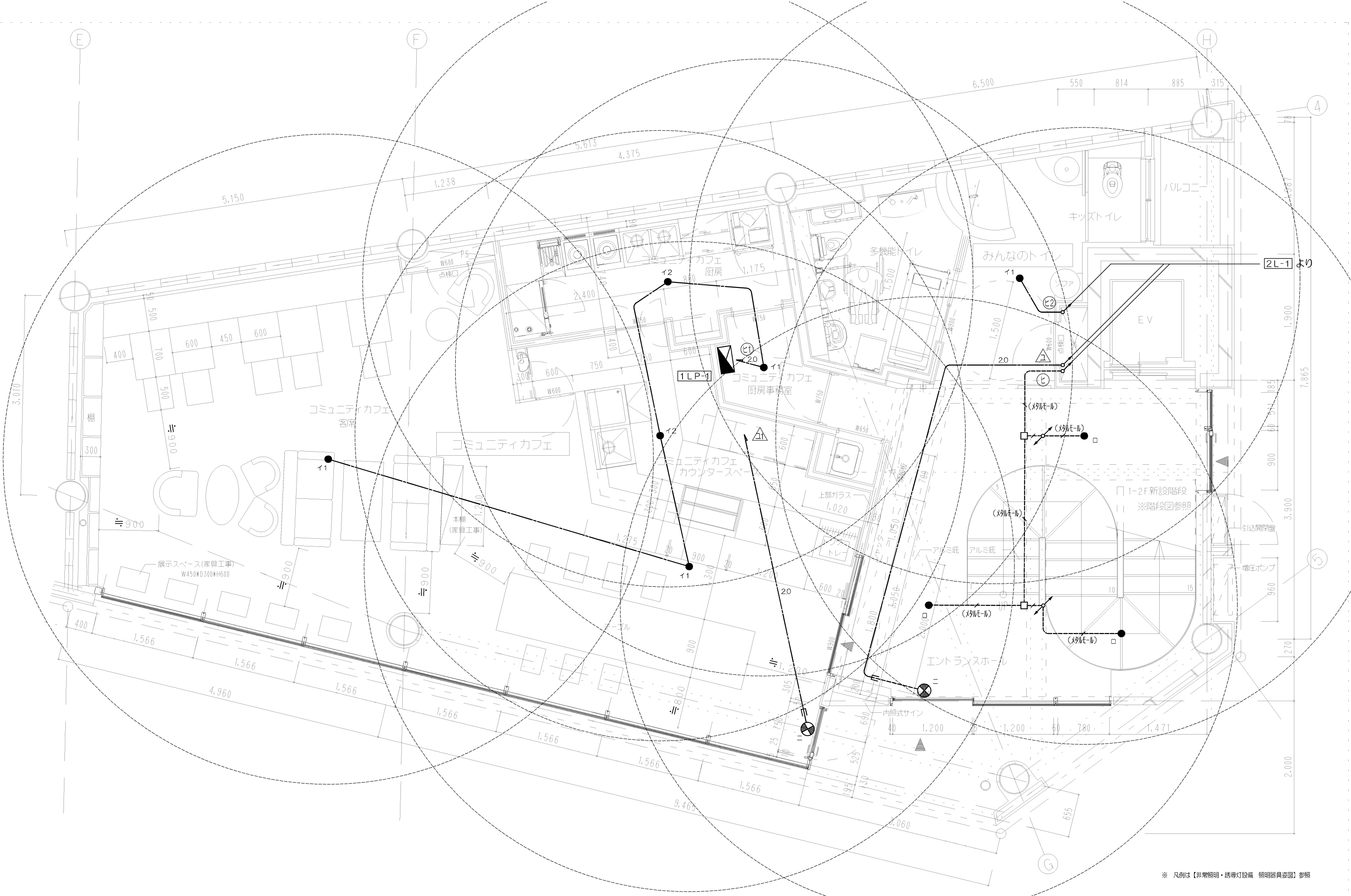
倉庫	
D1	1

屋外	
F	6

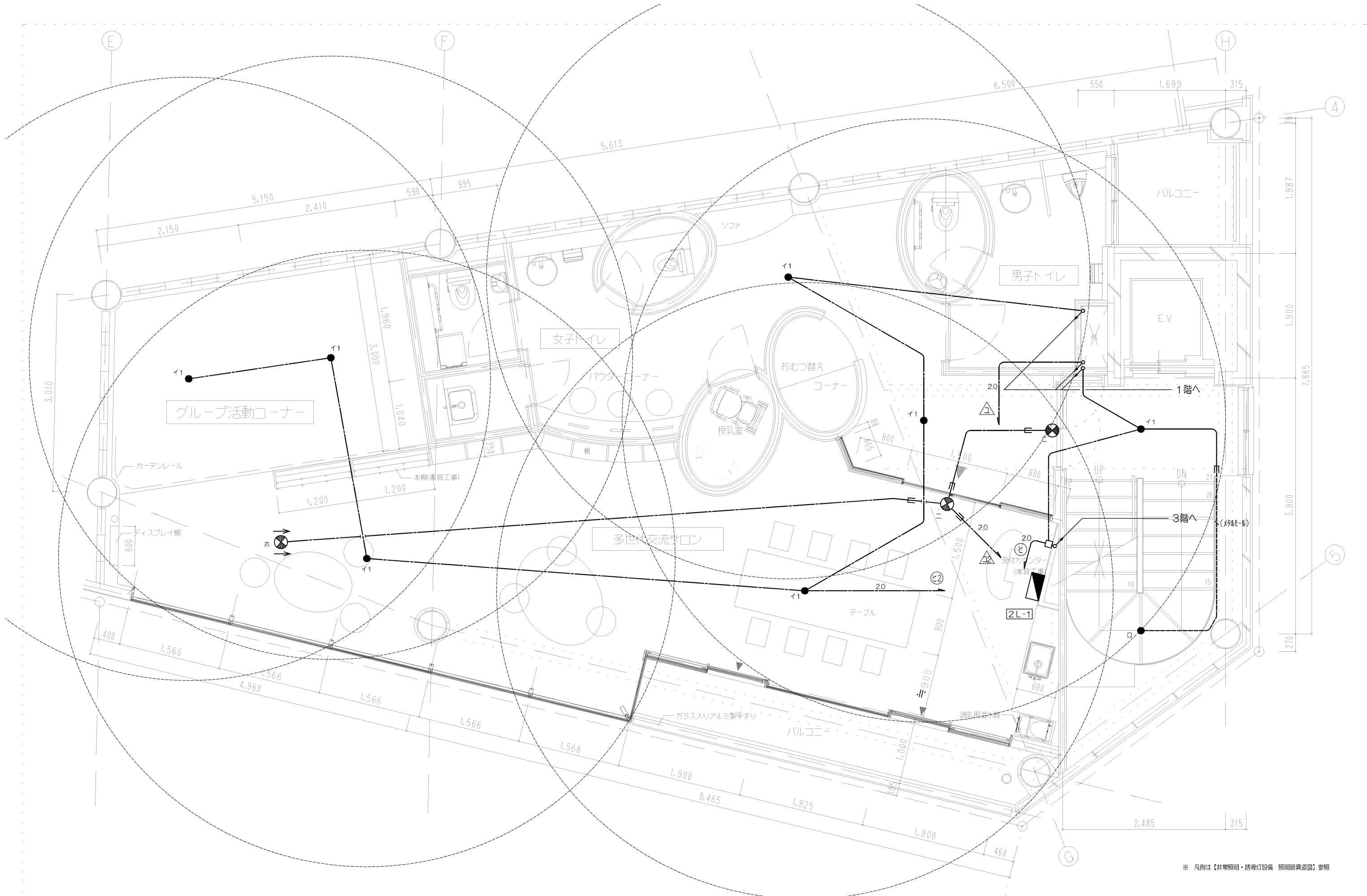
屋内階段	
D1	2
S2	2



Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	電灯設備 PH階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-22



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 1階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-24

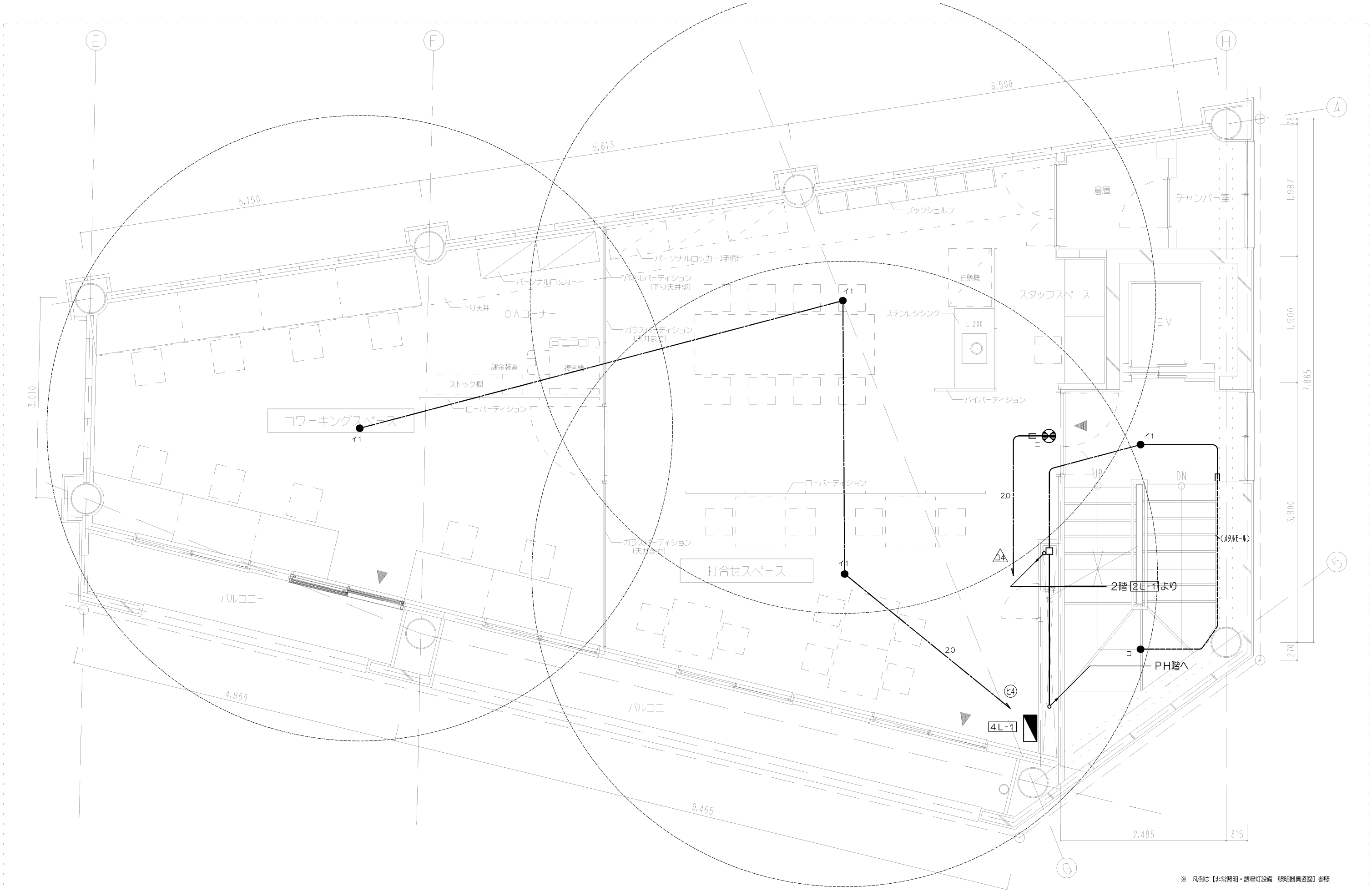


※ 凡例は【非常照明・誘導灯設備 照明器具姿図】参照

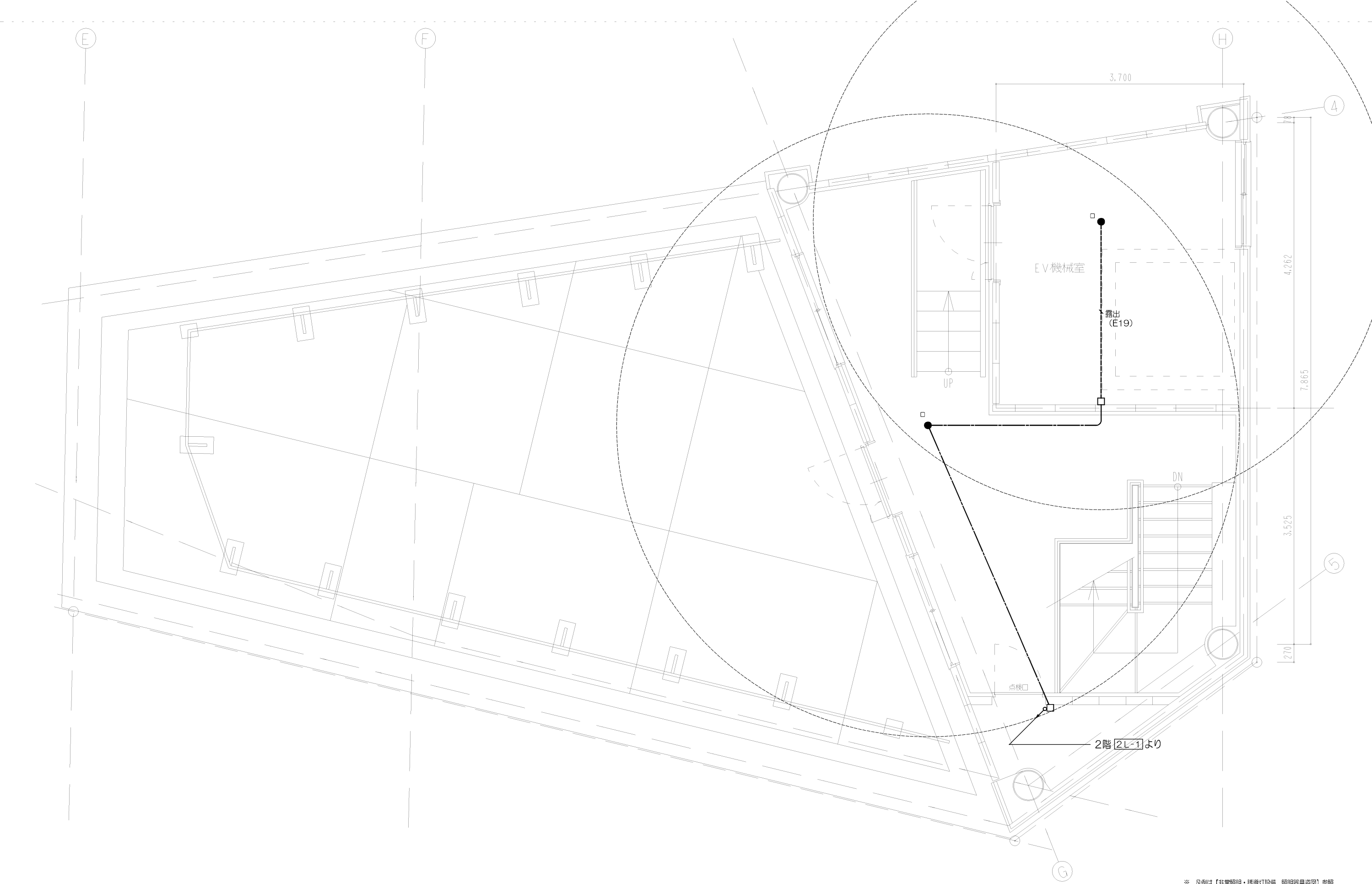
Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 2階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-25



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 3階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-26



Project Name	Title	設計事務所 Gondola	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 4階平面図	Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-27



※ 凡例は【非常照明・誘導灯設備 照明器具姿図】参照

Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 P H階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-28

非常照明・誘導灯設備

【凡例】

(1) 特記なき配線配管は、以下とする。

	VV-F1.6-2C	保護管	露出：Fモール（指定色塗装）/隠ぺい(PF16)
	VV-F1.6-3C	保護管	露出：Fモール（指定色塗装）/隠ぺい(PF16)
	VV-F2.0-2C	保護管	露出：Fモール（指定色塗装）/隠ぺい(PF16)
	VV-F2.0-3C	保護管	露出：Fモール（指定色塗装）/隠ぺい(PF16)

※ 配線は、二重天井部分はコロガシ配線とし、立ち下がり（木壁内）はPF管で保護するものとする。
露出型の器具間の配線は、Fモール（指定色塗装）とする。

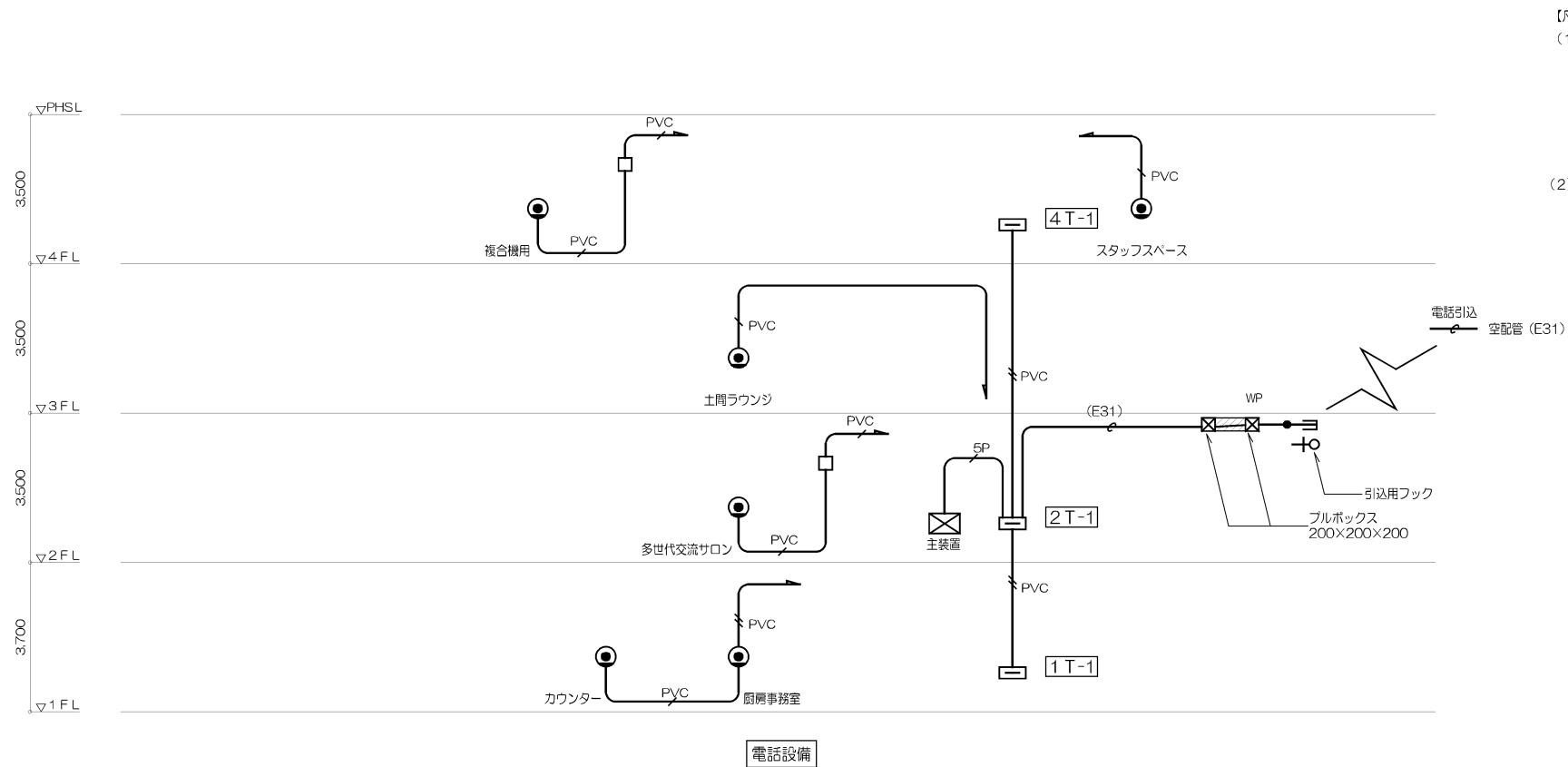
(2) 図中の は、2Lxの範囲とする。

イ1		埋込型非常照明器具		非常電源内蔵型		イ2		埋込型非常照明器具（防湿型）非常電源内蔵型									
自己点検機能付 φ150底天井用（～3m）						自己点検機能付 φ150底天井用（～3m）											
大臣認定番号:LAE-0044 評定番号:D-LALH-41						大臣認定番号:LAE-0118 評定番号:D-LALH-99											
保守率：0.92 KO143780						保守率：0.92 KO148594											
器具取付高さ		2.1m		2.4m		2.6m		3.0m		4.0m							
単体配置		A1		4.2		4.6		4.7		4.9		3.3					
直線配置		A2		9.3		10.2		10.8		11.9		12.9					
四角配置		A4		7.4		8.2		8.7		9.6		11.7					
照明器具記号		仕 様		型 番		照明器具記号		仕 様		型 番							
イ1		LED1W（ハロゲン電球13形相当）		P NNF891605		イ2		LED1W（ハロゲン電球13形相当）		P NNF891715							
□		直付型非常照明器具		非常電源内蔵型		ハ		階段通路誘導灯兼用型非常照明(壁・天井直付型) 非常電源内蔵型									
自己点検機能付 直付中天井用（～6m）、30分間タイプ						自己点検機能付 ひとセンサー検出光、30分間タイプ											
大臣認定番号:LAE-0046 評定番号:D-LALH-43						壁配置 保守率：0.93 KO151866											
保守率：0.92 KO143775						器具取付高さ											
器具取付高さ		2.1m		2.4m		2.6m		3.0m		4.0m		5.0m					
単体配置		A1		5.2		6.1		6.7		7.3		7.7		8.5		9.0	
直線配置		A2		11.3		12.7		13.5		15.2		18.6		21.0		22.8	
四角配置		A4		8.5		9.6		10.2		11.6		14.6		17.2		19.4	
照明器具記号		仕 様		型 番		照明器具記号		仕 様		型 番							
□		LED1.3W		P NNF893005		ハ		LED14.8W (Hf16W高出力型1灯相当)		P XLF213DTN LE9							
二		避難口誘導灯(壁・天井直付型) 非常電源内蔵型				ホ		通路誘導灯(壁・天井直付型) 非常電源内蔵型									
自己点検機能付						自己点検機能付											
照明器具記号		仕 様		型 番		照明器具記号		仕 様		型 番							
二		B級B.L形（片面型）		P FA20312		ホ		C級（片面型）		P FA10312+FK10016							

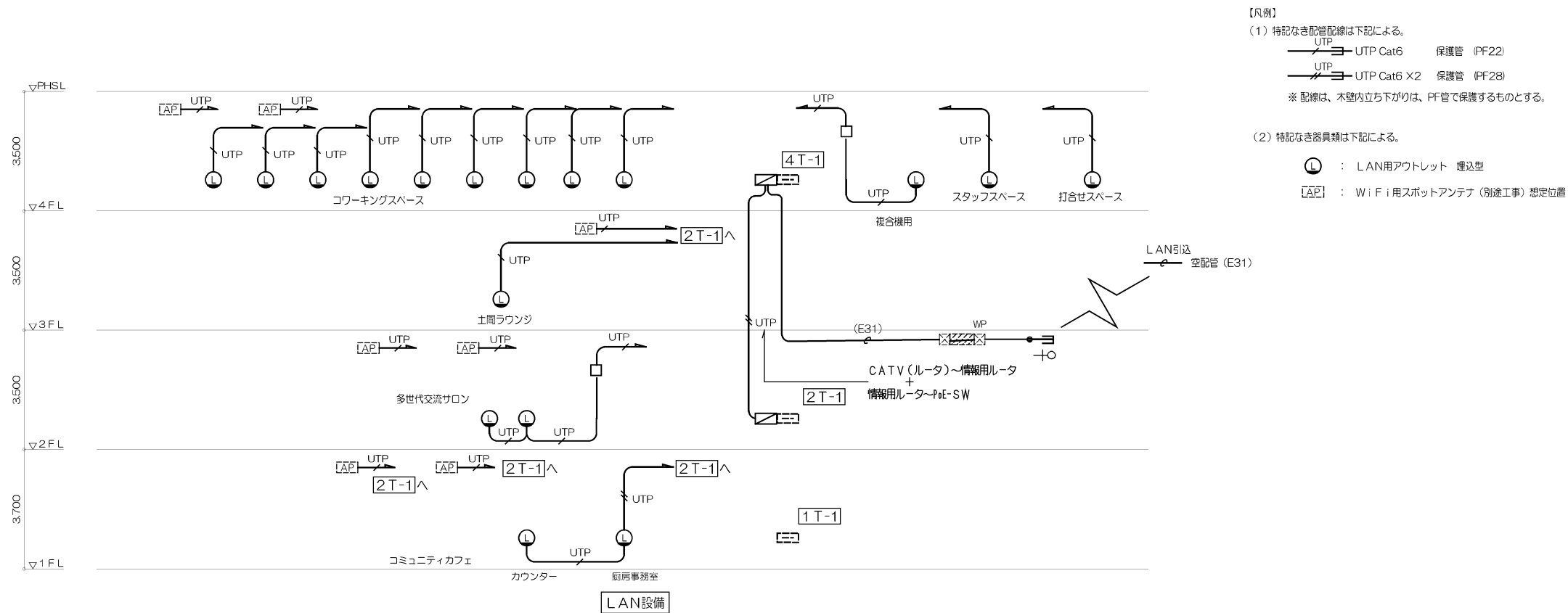
参考型番の記号は以下のメーカー型番とする
P：パナソニック K：コイズミ

Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	非常照明・誘導灯設備 照明器具姿図		2018.03.30	No Scale	E-29

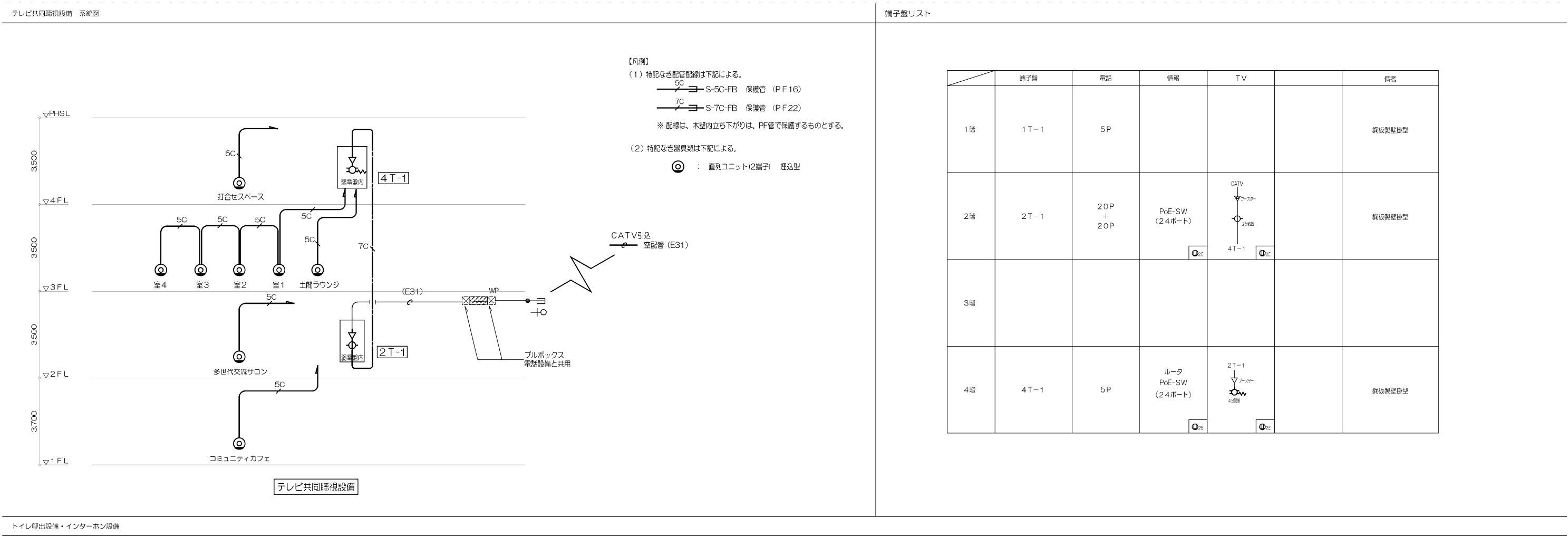
電話設備 系統図



情報設備 系統図



Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	弱電設備 系統図(1)		2018.03.30	No Scale	E-30



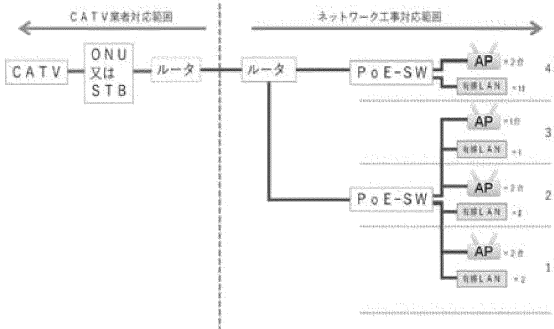
1. システム概要

1.1. NW 概要

本 NW では本施設を利用するユーザへ各階にて WiFi 及び有線 LAN の提供をします。一部のユーザでは複合機の利用も可能とします。

1.2. NW 構成

本 NW の構成を以下に示します。



1.3. NW 設計方針

各階に設置する AP は仮想コントローラ機能を有し、コントローラレスで AP 同士の連携を可能とします。この機能を用いることで AP の一括変更設定(出力設定の調整、パスワード変更用)やポリシーの異なる端末制御を行うこととします。

AP1 台に対し、30 クライアントを關懷とし通信品質を保證するものとします。ブライバシーバレータ機能を用いることでクライアント端末同士の通信を遮断することとします。

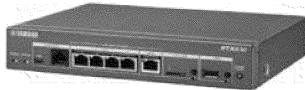
本 NW ではファイアウォールを導入せず、本 NW のみでのセキュリティの確保は含んでおりません。ユーザ側でリスク管理(セキュリティ対策ソフトの導入等)をして頂くことになる為、ホワイトリストやブラックリストを用いたセキュリティを確保したい場合は、別途導入を検討して下さい。

2. 機器仕様 及び 機能説明

NW 構成に記載された各 NW 機器は以下のものを使用します。

<ルータ>

YAMAHA RTX830



<PoE-SW>

NETGEAR JGS524PE



<AP>

Aruba IAP-207



2.1. 機器仕様

以下に各 NW 機器の機器使用を示します。

2.1.1. YAMAHA RTX830

<定格・環境条件>

電源	AC100V(50/60Hz)、電源内蔵
消費電力	最大 11W、最小 0.23A
動作環境	周囲温度 0～50℃ 周囲湿度 15～80%RH(結露しないこと)

<形状>

外形寸法	43.5(W) × 220(H) × 160(D)mm
質量	1.1kg

<ハードウェア仕様>

インターフェース	LAN ポート 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 対応 オートネゴシエーション機能対応 ※LAN ポートは 4 ポート L2 スイッチ WAN ポート 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 対応 オートネゴシエーション機能対応 microSD スロット 1 スロット(SDHG 対応) USB ポート USB2.0 Type-A、USB メモリ/データ通信端末対応
ターミナルエミュレータ接続	コンソールポート(RJ-45)1 ポート

2.1.2. NETGEAR JGS524PE

<定格・環境条件>

電源	AC100V、(50/60Hz)、電源内蔵
消費電力	最大 12.3W
動作環境	周囲温度 0～50℃ 周囲湿度 20～80%RH(結露しないこと)

<形状>

外形寸法	328(H) × 169(W) × 43(D)mm
質量	1.84kg

<ハードウェア仕様>

インターフェース	RJ45 コネクタ 24 ポート 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 対応 オートネゴシエーション機能対応 1～12 ポートに最大 100W の給電が可能
ターミナルエミュレータ接続	-

2.1.3. Aruba IAP-207

<定格・環境条件>

電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	最大 12.3W(PoE)、10.1W(DC)
動作環境	周囲温度 0～50℃ 周囲湿度 5～93%RH(結露しないこと)

<形状>

外形寸法	150(W) × 150(H) × 40(D)mm
質量	360g

<ハードウェア仕様>

インターフェース	RJ45 コネクタ 1 ポート 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 対応 オートネゴシエーション機能対応
無線インターフェース	無線規格 802.11a/b/g/n/ac 伝送方式 DSSS、OFDM、BPSK、QPSK、CCK 16-QAM、64-QAM、256-QAM MIMO チャンネル W52、W53、W56、1～13ch アンテナ 全方向性ダウンチルト・アンテナ x2 を内蔵 2x2 MIMO 対応
ターミナルエミュレータ接続	専用シリアルコンソールインターフェース

Project Name

石動駅前商工会ビル改修工事

Title

弱电設備 情報設備 概要書

設計事務所ゴンドラ

Gondola architect's Office

一級建築事務所 都知事登録 11259 号 一級建築士第 76319 号 小林 純子

Date

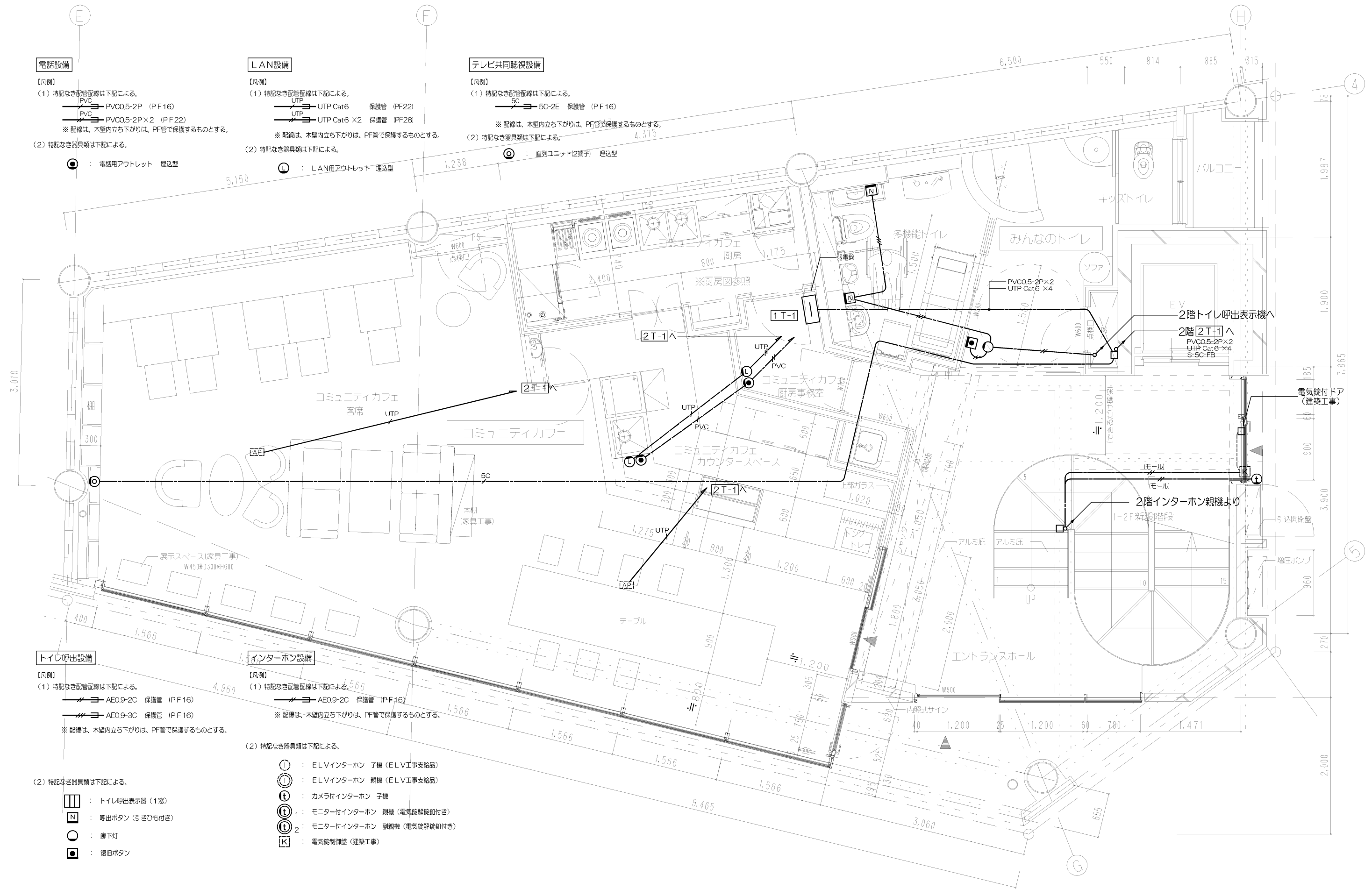
2018.03.30

Scale

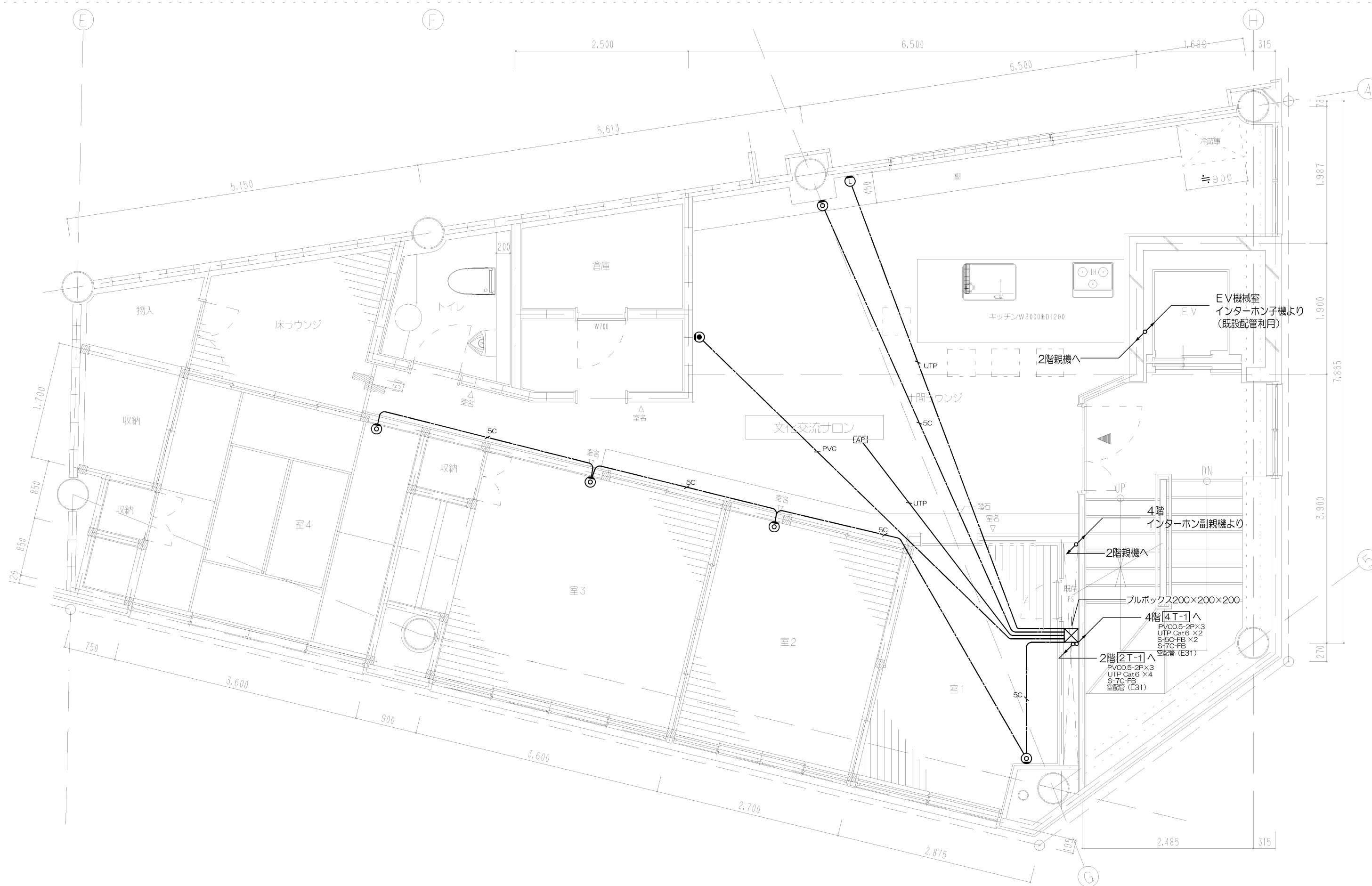
No Scale

No.

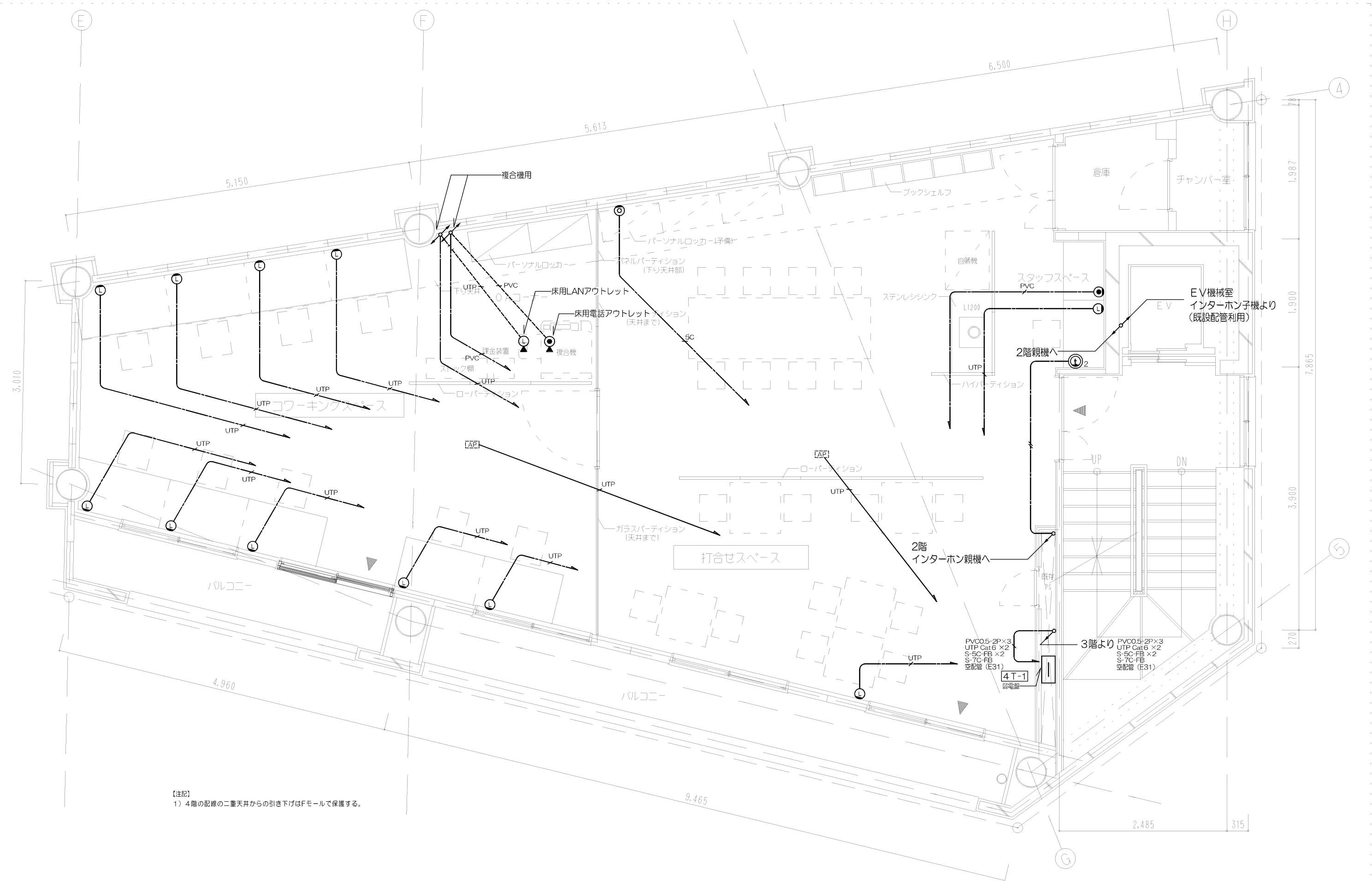
E-32



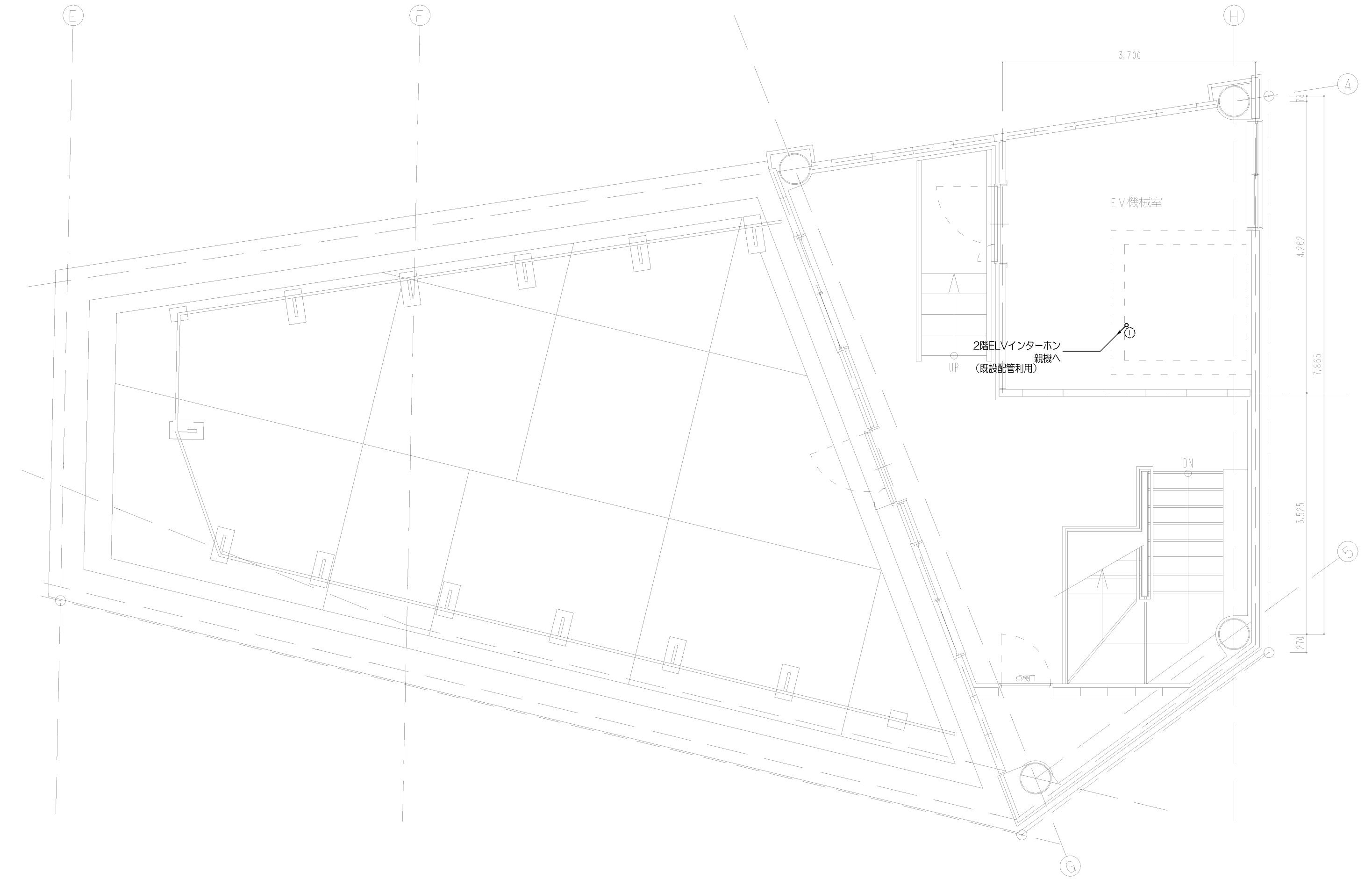
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	弱电設備 1階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-33



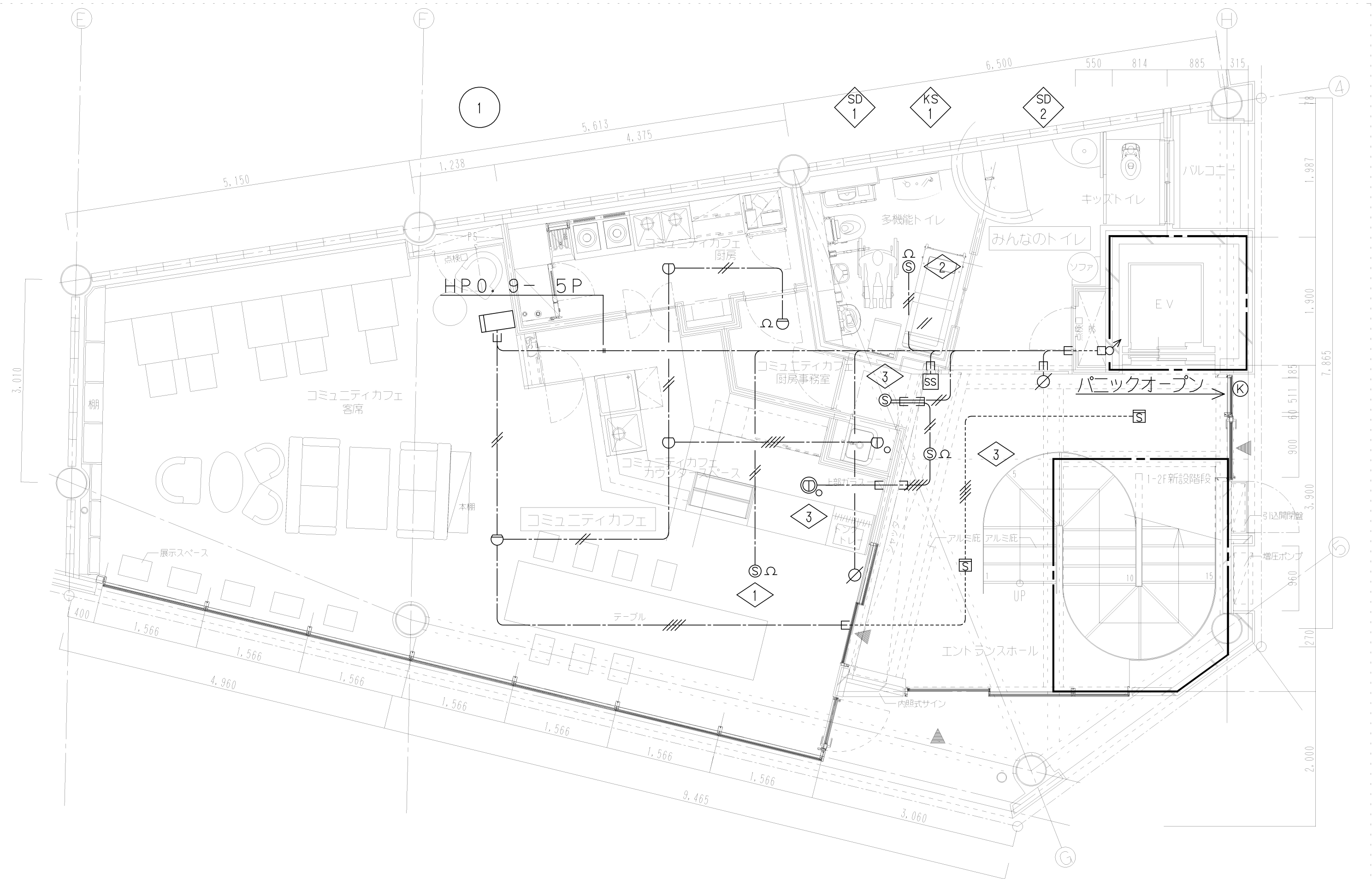
Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	弱電設備 3階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-35



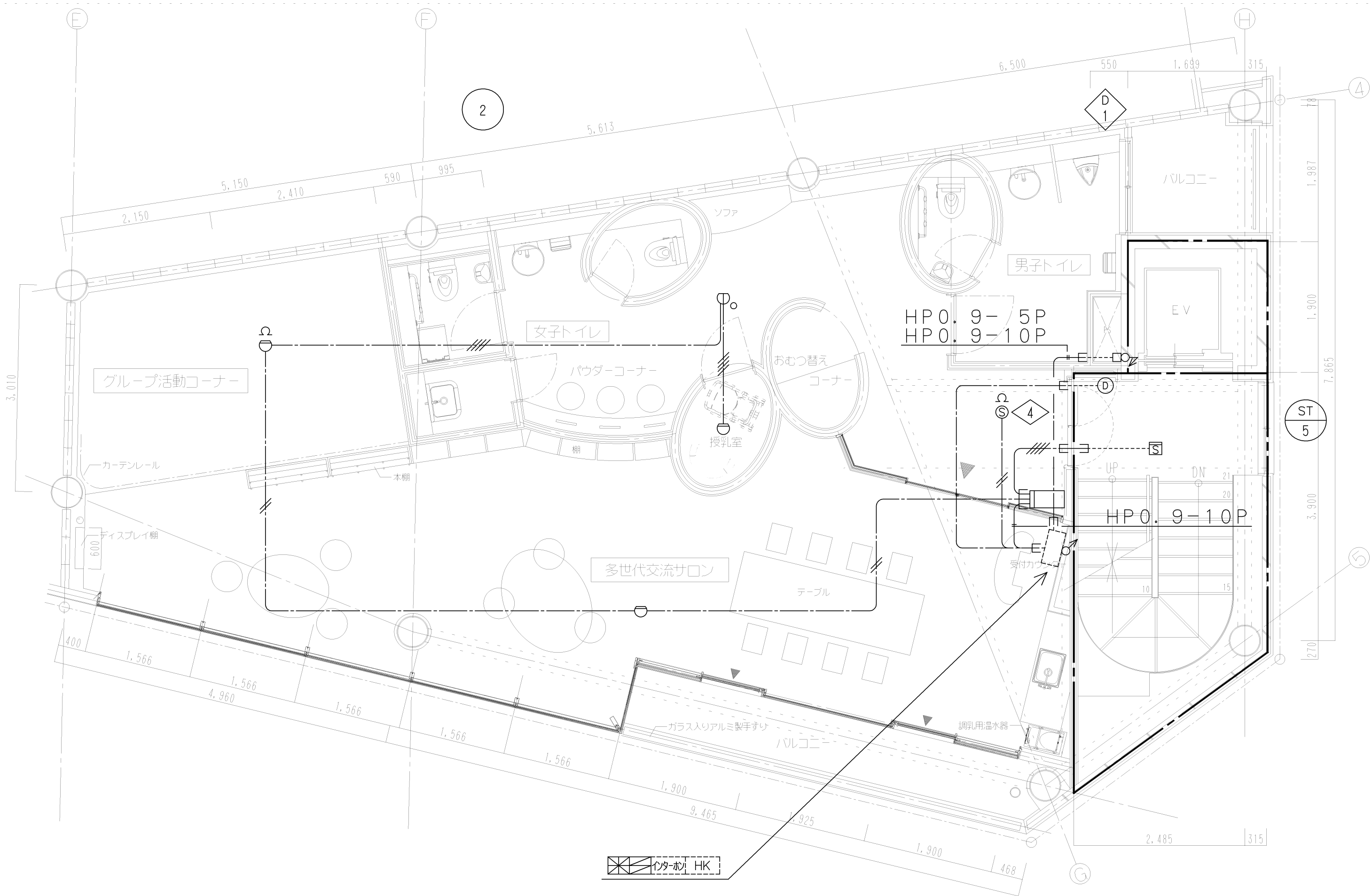
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	弱電設備 4階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-36



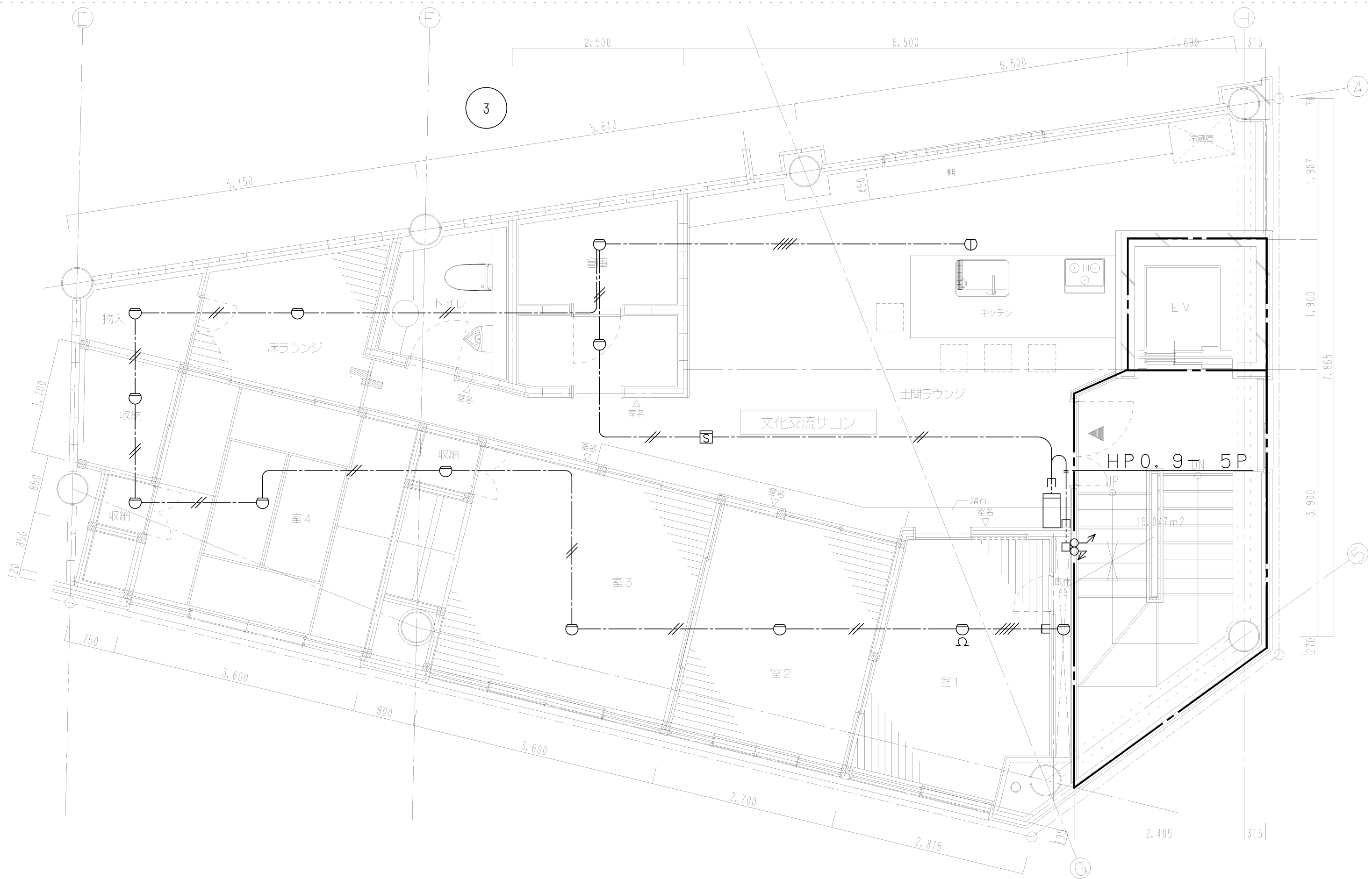
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	弱電設備 P H階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-37



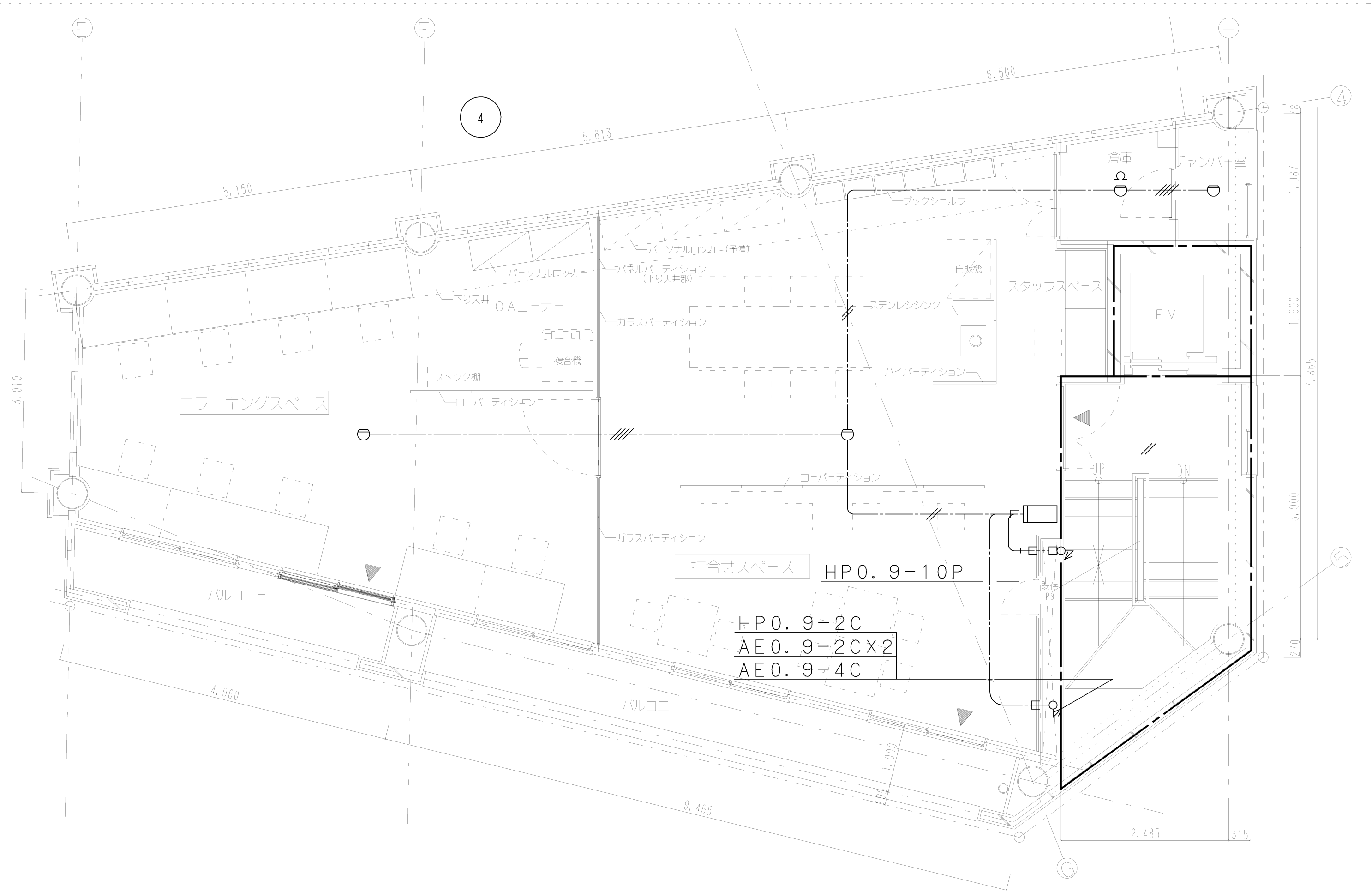
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	自動火災報知設備 1階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-39



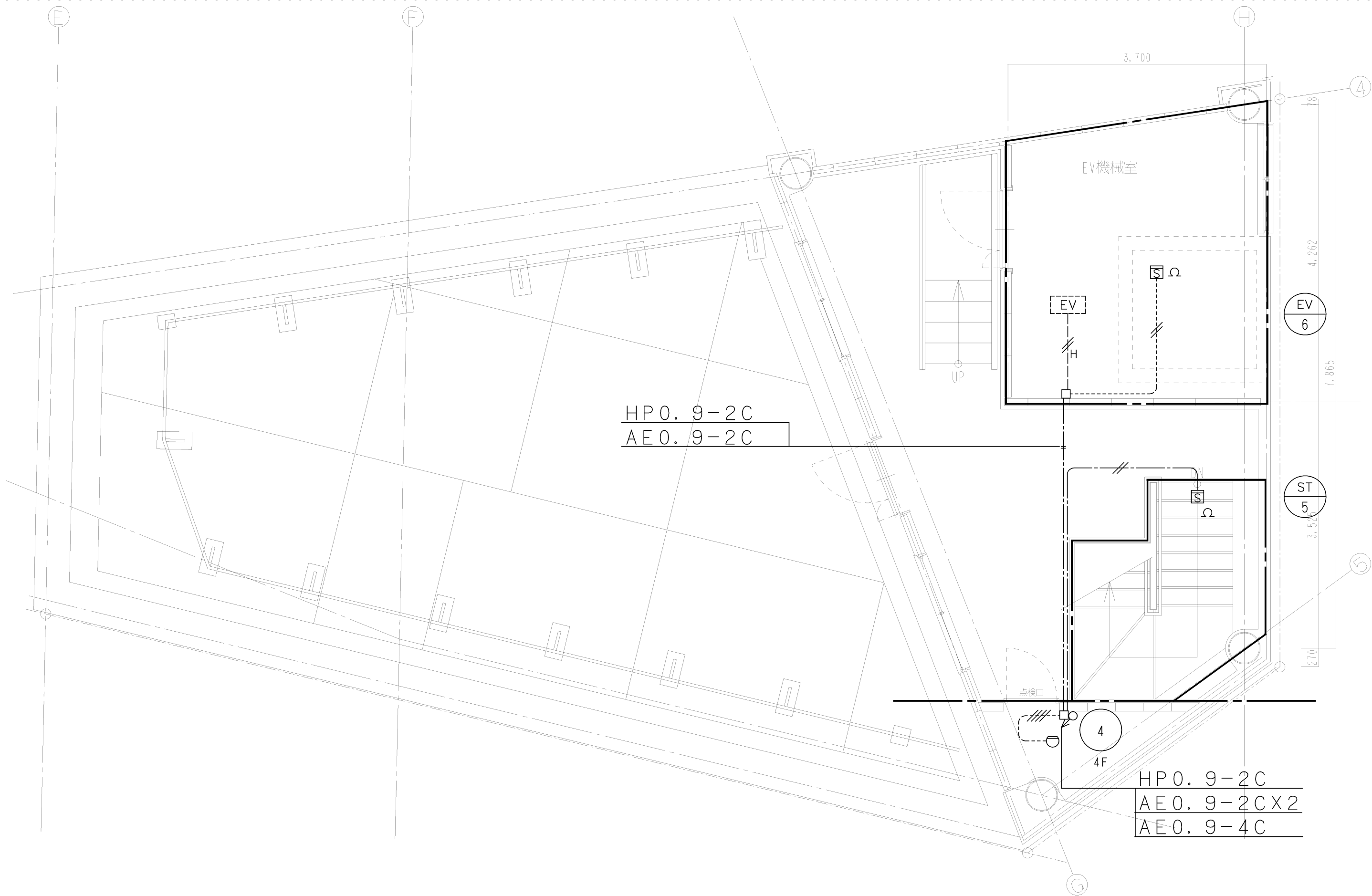
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	自動火災報知設備 2階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-40



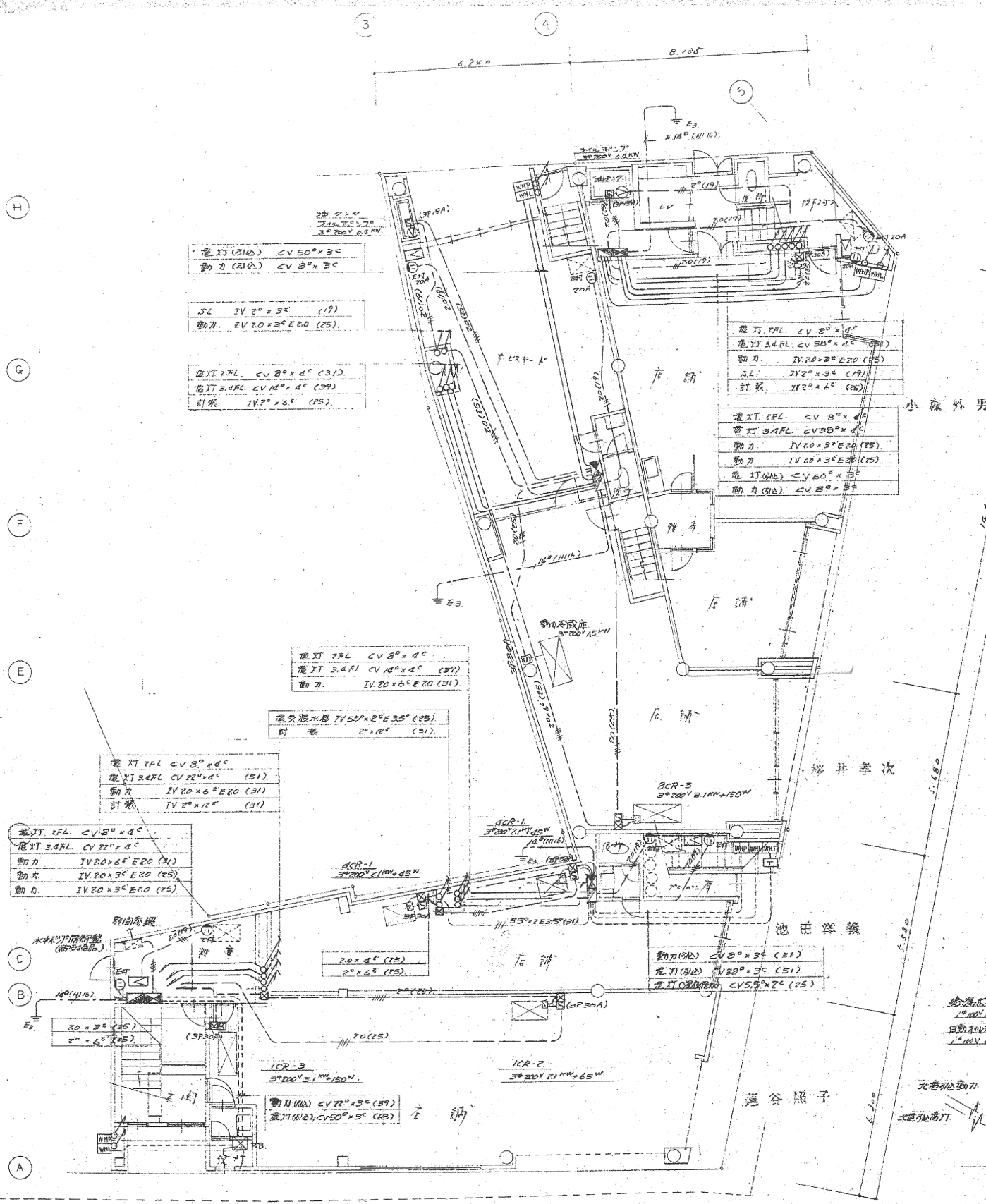
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	自動火災報知設備 3階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-41



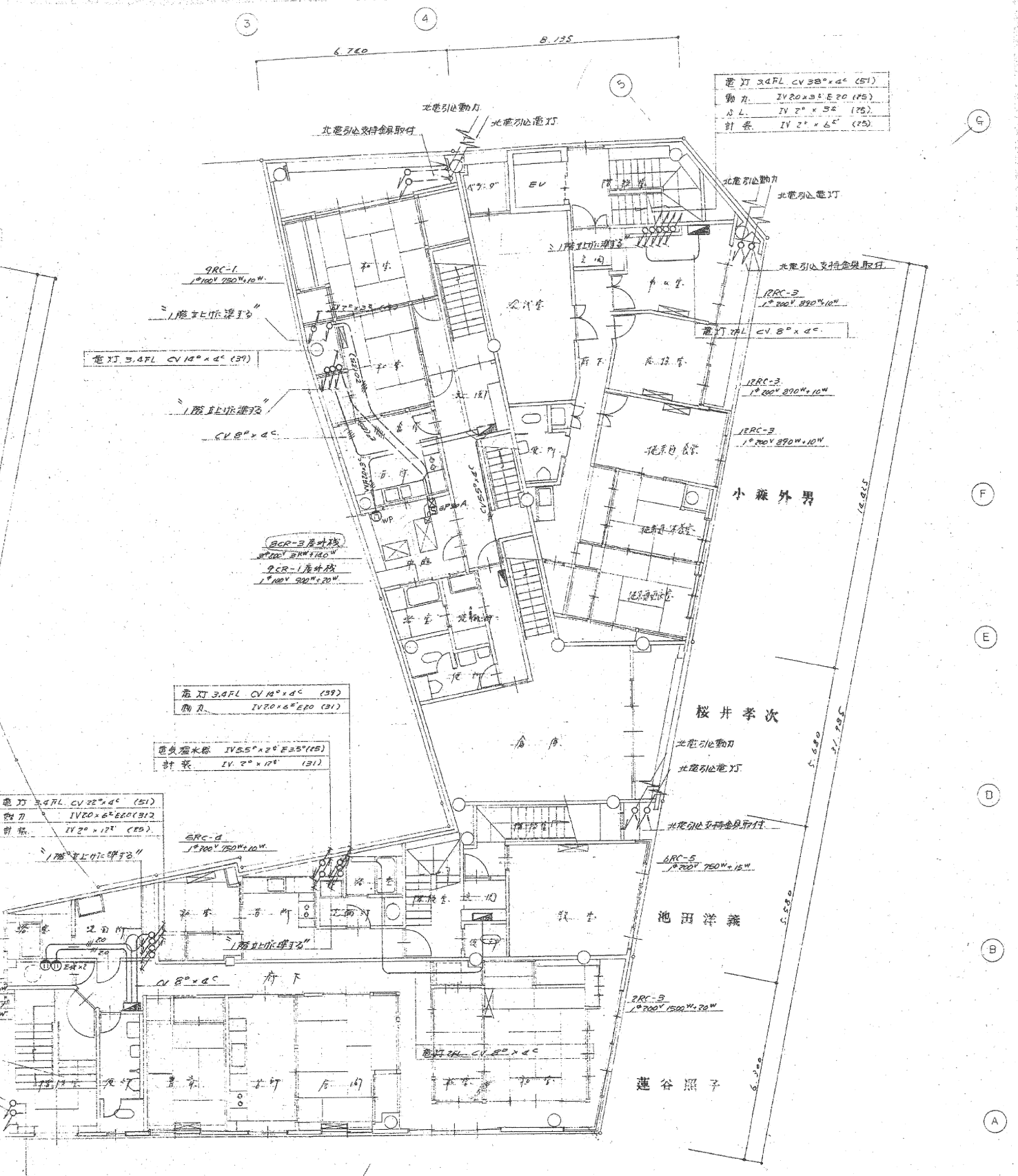
Project Name	Title	設計事務所ゴンドラ Gondola architect's Office 一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	自動火災報知設備 4階平面図		2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-42



Project Name	Title	設計事務所 Gondola Gondola architect's Office	Date	Scale	No.
石動駅前商工会ビル改修工事	自動火災報知設備 PH階平面図	一級建築事務所 都知事登録41259号 一級建築士第76319号 小林 純子	2018.03.30	1/25(A1) 1/50(A3)	E-43



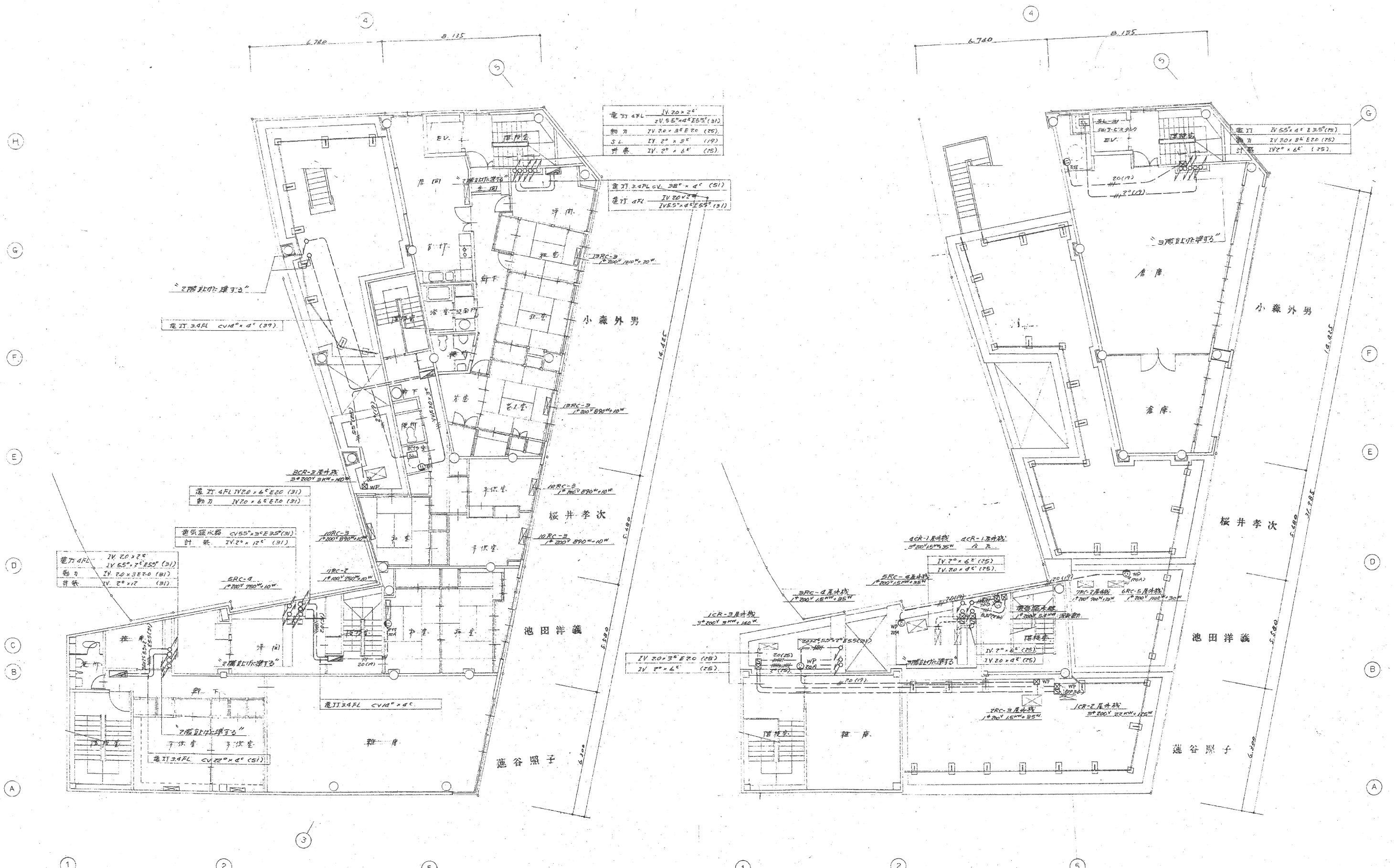
1 階平面図



2 階平面図

	1-1 森部	板井部	池田部	蓮谷部
1階分電盤	BNW 645	BNW 645	BNW 645	BNW 645
動力分電	ELB 100A 4回路	ELB 100A 4回路	ELB 100A 4回路	ELB 100A 4回路
電灯分電	ELB 200A 10回路	ELB 200A 10回路	ELB 200A 12回路	ELB 200A 12回路
2階分電盤	BQ 60406	BQ 60406	BQ 60406	BQ 60406
3階分電盤	BQ 67112	BQ 60508	BQ 60508	BQ 8368

D. NO	小矢部市石動町第8ブロック第一種市街地再開発事業	設計図	No
83014	1, 2階 幹線 動力コンセント設備配線図	所定係数	E-2
小矢部事務所	部 運 設 計 運 合	版 井	()
	小矢部市水町6-6	TEL	67-6082



3階平面図

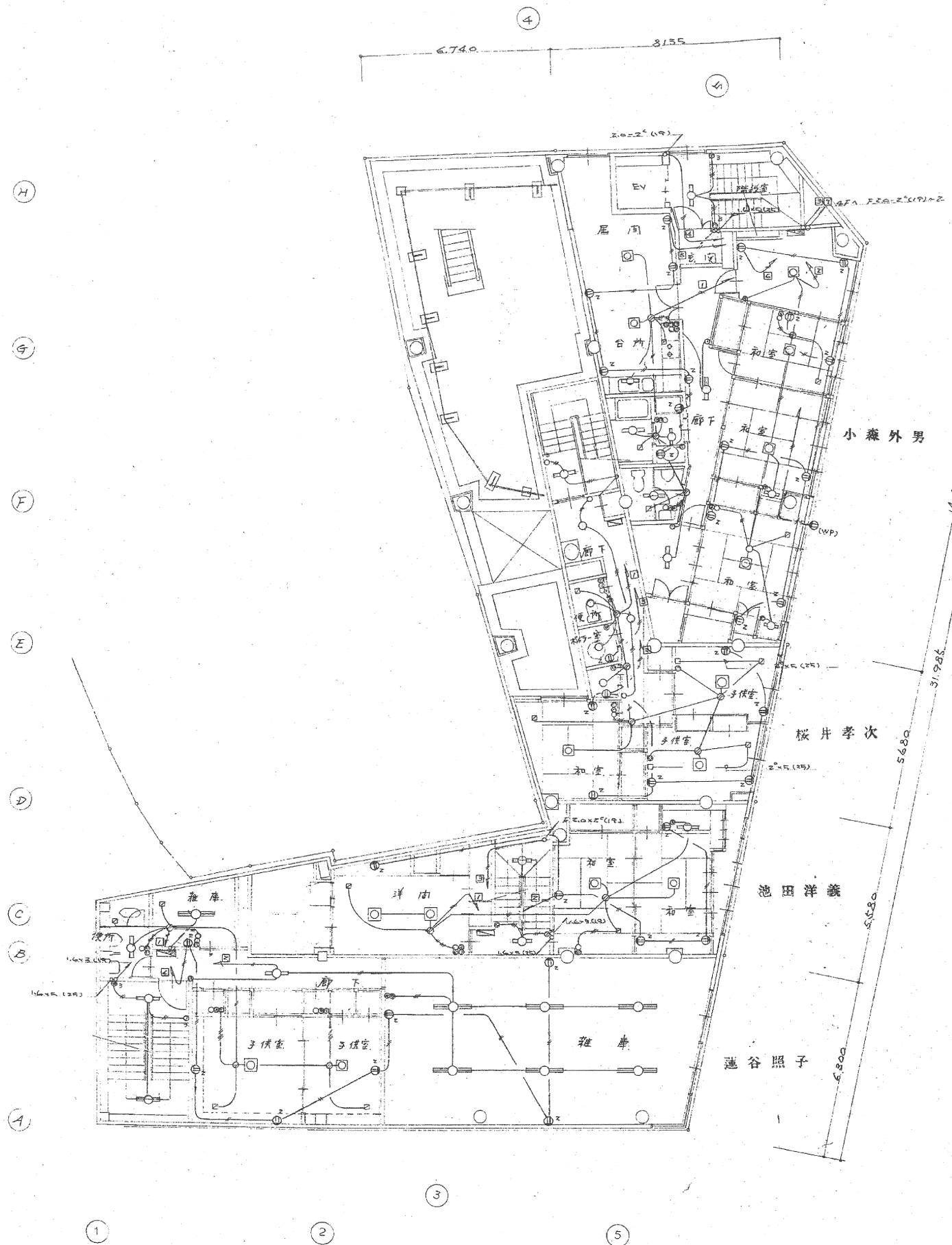
4階平面図

D. NO	小矢部市石町第5ブロック第一節市街地再開発事業	設計図	No.
83014	3, 4階	幹線動力コンセント設備配線図	E-3
小矢部市	建設部	設計	図
事務所	小矢部市本町6-6	TEL. 67-6082	

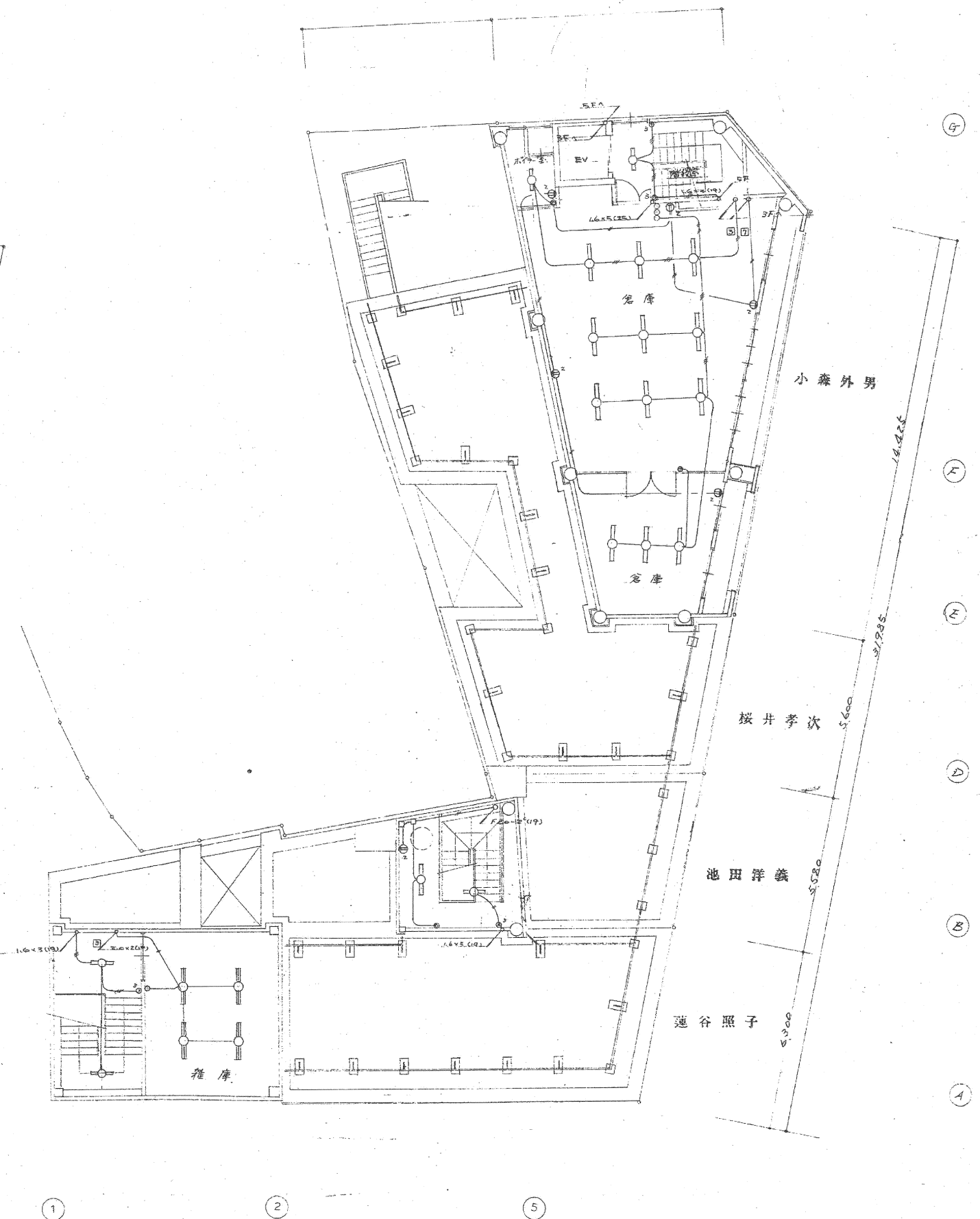


R階平面図

D. NO.	小矢部市石動町第3ブロック第一種市街地再開発事業	設計図	No.
83.014	PH 幹線 動力コンセント 設備配線図	SC. 1:100 所長 係員 坂井 ()	E-4
小 矢 部 建 築 設 計 連 合	事務所 小矢部市本町6-6	TEL 67-6082	

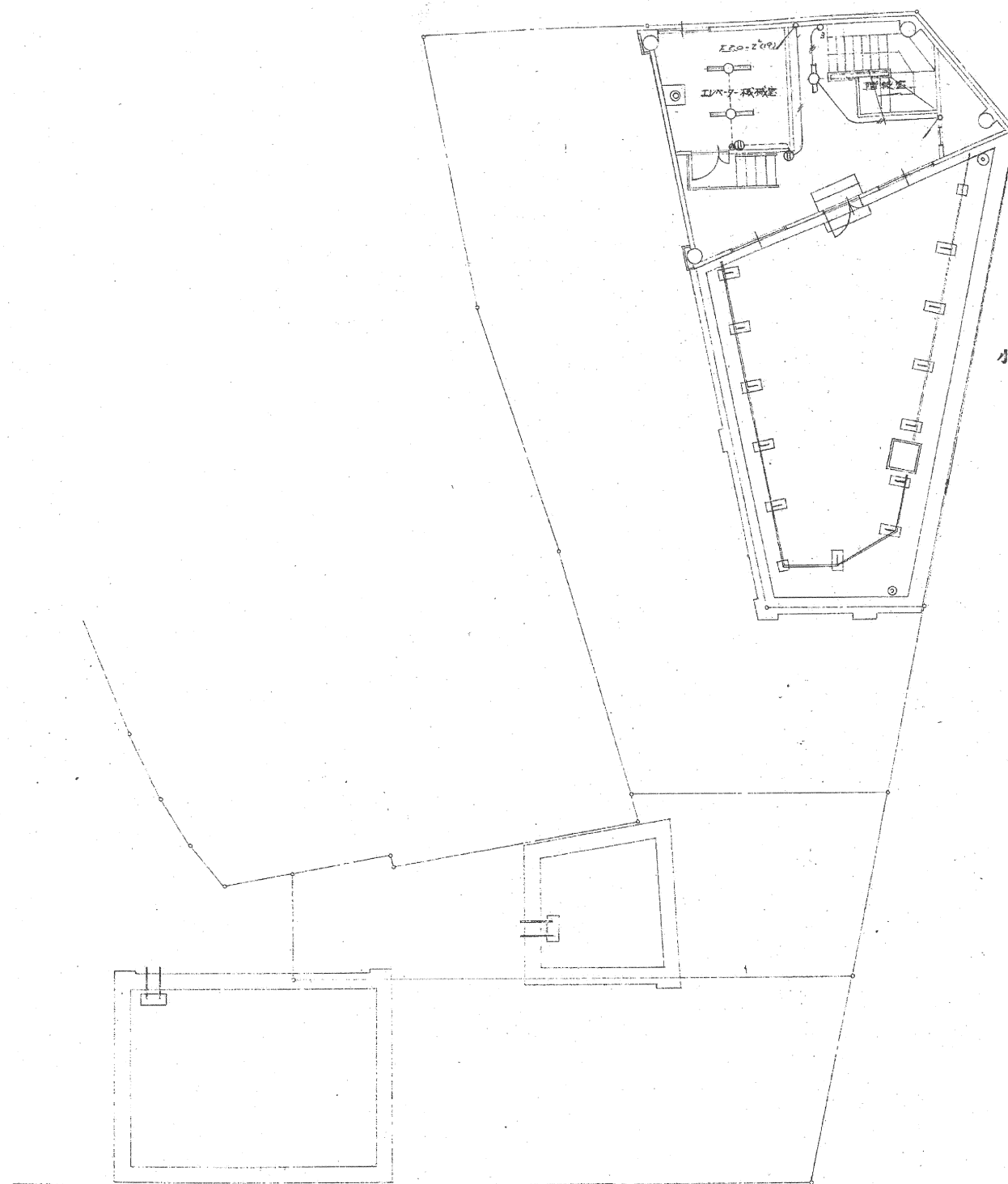


3階平面図

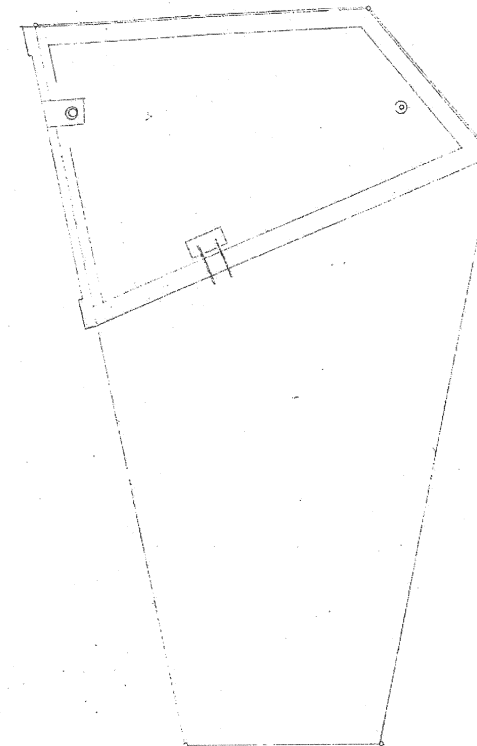


4階平面図

D. NO.	小矢部市石動町第8ブロック第一種市街地再開発事業	設計図	No.
83014	3. 4階 電灯コンセント設備配線図	SC 1:100 所長 係員	E-6
小 矢 部 建 築 設 計 連 合	小矢部市本町6-6	TEL 67-6082	



小森外男



R階平面図

D. NO	小矢部市石動町第8ブロック第一種市街地再開発事業		設計図	No.
83014	PH	電灯コンセント設備配線図	SC 1:100	所長 係員 項目 () E-7
小矢部事務所	小矢部市本町6-6		TEL 67-602	小矢部建築設計連合

小森外男宅照明器具表

	室 名	W 数	品 番	備 考	台 数
F	店 舗 1	40 W X 1	PJ410TS D H	ラビット式/Mエネセーブ	2
		40 W X 2	NM4226DSC	"	22
		40 W X 1	PM410IS GZ	グロー式	13
		100 W X 1	LTD1770	ビーム球使用	7
	店 舗 2				
	雑 庫				
	修 理 室	40W X 1	NM410IS		1
	便 所	20W X 1	NM210IS		1
ホ - ル	20W X 1	NM210IS		1	
段 下 物 入	20W X 1	NM210IS		1	
事 務 室	40W X 1	NM410IS		1	
F	玄 関	20W X 1	NM210IS		1
	事 務 室	40W X 2	NM420IS		2
	会 議 室	40W X 2	NM420IS		3
	応 接 室	20W X 5	ILミユニット1074		1
	洋 間	20W X 5	ILミユニット1074		1
	和 室 A		リングライトR7115+R701		1
	和 室 B		リングライトR7112+R701		1
	廊 下		RC560IE		1
	便 所	20W X 1	NM210IS		1
		20W X 1	NM210IS		1
F	玄 関	20W X 1	NM210IS		1
	居 間・台 所		RC860IEGN		2
		20W X 1	リブライトZ111		1
	洋 間 1	40W X 1	RC4104		1
	洋 間 2		RC860IEGN		2
	和 室 6帖		リングライトR7114+R701		1
	和 室 8帖		リングライトR7118+R701		1
	老 人 室 8帖		リングライトR7114+R701		1
	前 室	20W X 1	PK-Z1155G		1
	洗面所・脱衣室		RH301		1
浴 室		RH301		1	
便 所		IL230		1	
廊 下		RC560IE		1	

	室 名	W 数	品 番	備 考	台 数
4 F	雑 庫 A	40W x 1	PK 4101 SP92		9
	雑 庫 B	"	"		3
	ボ イ ラ 室	20W x 1	RK 21904S		1
5 F	E・V 機 械 室	40W x 1	FA 41006		2

D. NO	小矢部市石動町第3ブロック第一種市街地再開発事業			設計図	No. E-8
	83014	小森 外 男 照明器具 リスト	SC 1	所長 佐藤 昌 坂井 ()	
小 矢 部 建 築 設 計 連 合 事務所 小矢部市本町6-6 TEL 67-6082					

桜井孝次宅照明器具表

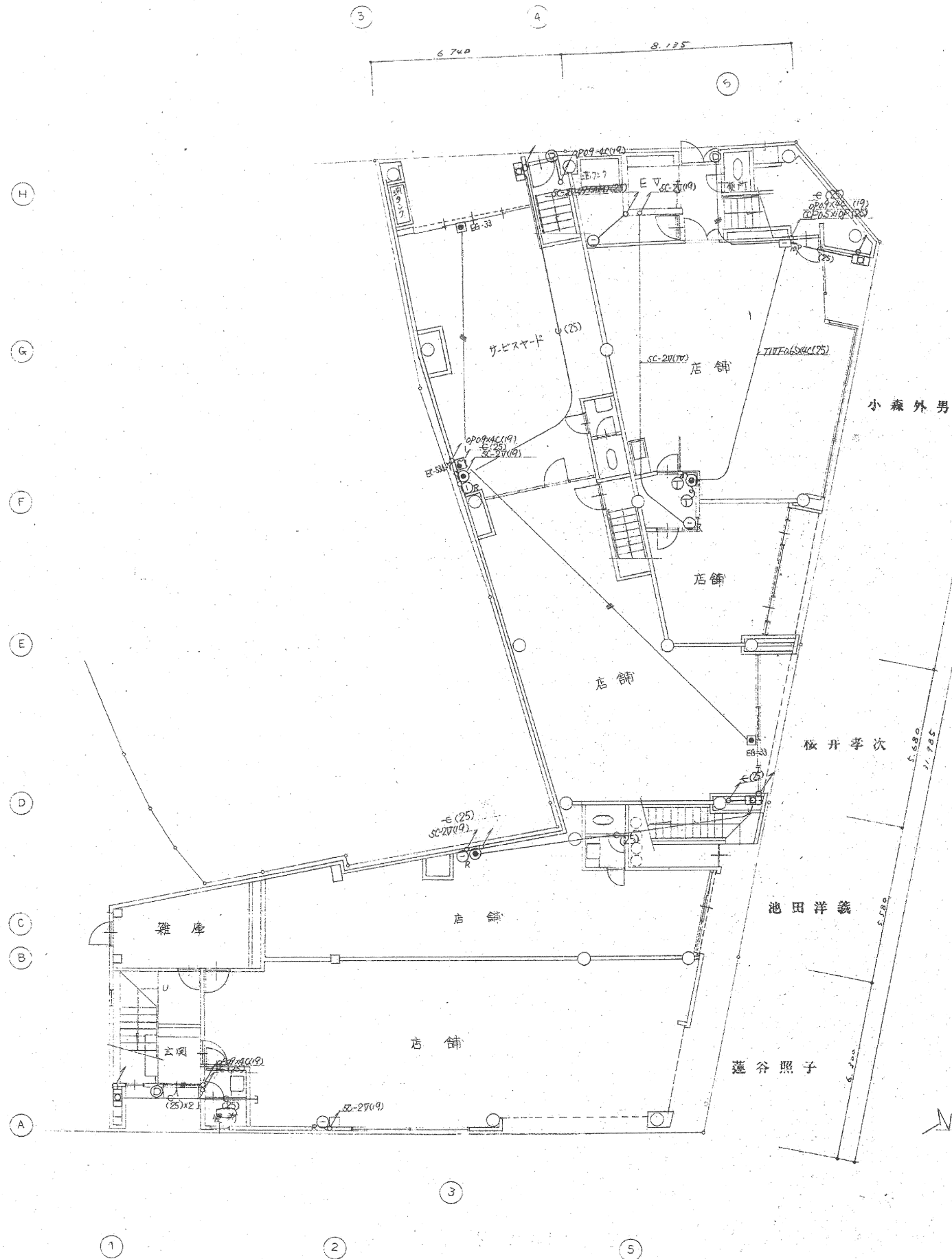
階名	室名		品番	備考	台数
1	サビニヤード	FL 40"×2	FA 42006 50H		10
	階段 A	FC 30"×1	HA 3170		1
	階段 B	FC 30"×1	FA 21026		1
	洗面所	FL 20"×1	FA 21036		1
	便所	IL 60"	LB 56112		1
2	倉庫	FL 40"×1	FA 41006 VH		5
	玄関	FC 30"×1	HA 3170		2
	洗面所	FC 30"×1	HW 699W		1
	浴室	IL 60"	LW 86066		1
	便所	IL 60"	LW 56112		1
	廊下 B	FL 20"×1	FA 21026		1
	階段 B	FC 30"×1	HA 31719L		1
	和室	FC 40+30	HD 755 GPL		2
	台所	FL 20"×3	HD 6270		1
	廊下	IL 60"	照明器具 - D 105 KM		4
3	廊下	FC 30"×1	HA 3170		2
	便所	IL 60"	LW 56112		1
	ホイラ室	IL 60"	LW 56112		1
	タンク	IL 60"	LW 56112		1
	和室	FC 32+30"	HD 9214		1
	子供室		HA 615 GPL		1
	子供室		HA 6270 GPL		1

池田洋義宅照明器具表

階名	室名		品番	備考	台数
1	店舗	FL 40"×2	FA 42006 50H		11
	便所	IL 60"	LW 56112		1
	洗面所	FL 20"×1	FA 21026		1
2	教室	FL 40"×2	FA 42006 50H		4
	便所	IL 60"	LW 56112		1
	階段	FC 30"×1	HA 31719L		2
	玄関	FC 30"×1	HA 31719L		1
	洗面	FC 30"×1	HW 699 GL		1
	浴室		LW 86066		1
	台所	FL 20"×3	HA 6270		2
	"	FL 20"×1	HW 275 GPL		1
3	和室		HD 237		1
	和室		HD 939		2
	階段	FC 30"×1	HA 3171 GL		2
4	洋間	FL 20"×3	HA 855 GP		2
	階段	FL 20"×1	FA 21034		1
5	ホイラ室	FL 40"×1	FA 41006 VH		1

蓮谷照子宅 照明器具表

階名	室 名		品 番	備 考	台 数
1	雑 庫	FL 40 ^W × 1	FA 41006 UH		2
	玄 関	FC 30 ^W × 1	HA 2162GL		1
	ホ - ル	FC 30 ^W × 1	HA 3160GL		1
	階 段	FL 20 ^W × 1	FA 21034		1
	便 所	IL 60	LW 5611Z		1
	洗 面	FL 20 ^W × 1	FA 21026		1
2	和 室	FC 40+30 ^W	HD 755		2
	和 室	FC 32+30	HD 9131		1
	台 所	FL 20 ^W × 3	HA 6270		1
	"	FL 20 ^W × 1	HW 2759PL		1
	書 斎	FC 40 ^W × 1	HA 4130GL		1
	便 所	FL 40 ^W × 1	NF 41044 UH		1
	洗面所		LW 699GL		1
	浴 室	FL 30 ^W × 1	LW 86066		1
	階 段	FC 30 ^W × 1	FA 21034		2
3	廊 下	IL 60 ^W	952312 = - D 105 KM		4
	雑 庫 A	FL 40 ^W × 2	FA 42006 SUH		6
	3 休 室 A		HA 62704PL		1
	" B		HD 8554PL		1
	雑 庫 B	FL 40 ^W × 2	FA 42006 SUH		1
	便 所	FL 20 ^W × 1	FA 21036		1
	階 段		FA 21034		2
4	廊 下		FA 21026		1
	階 段		FA 21026		2



1 階 平 面 図

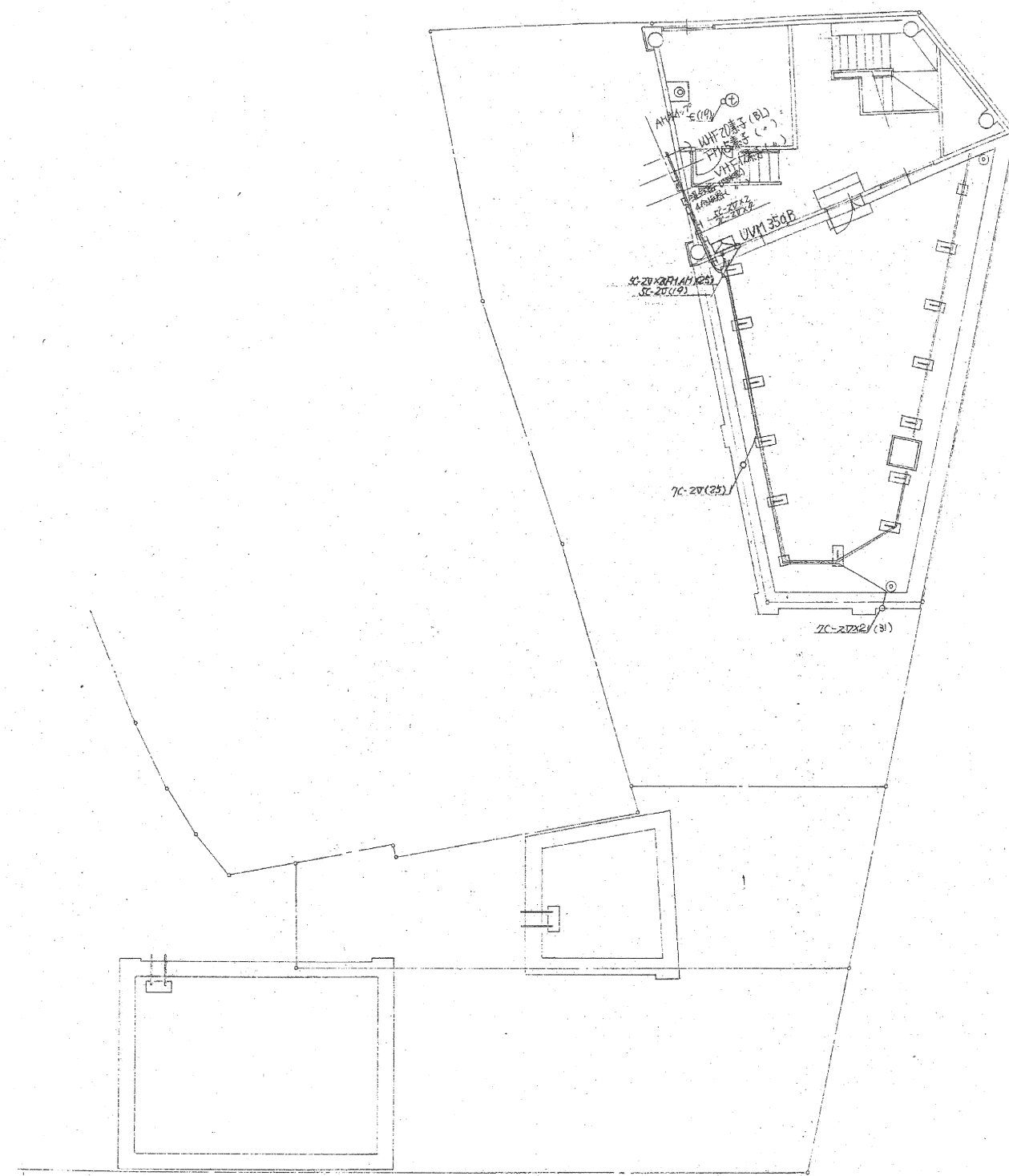


2 階 平 面 図

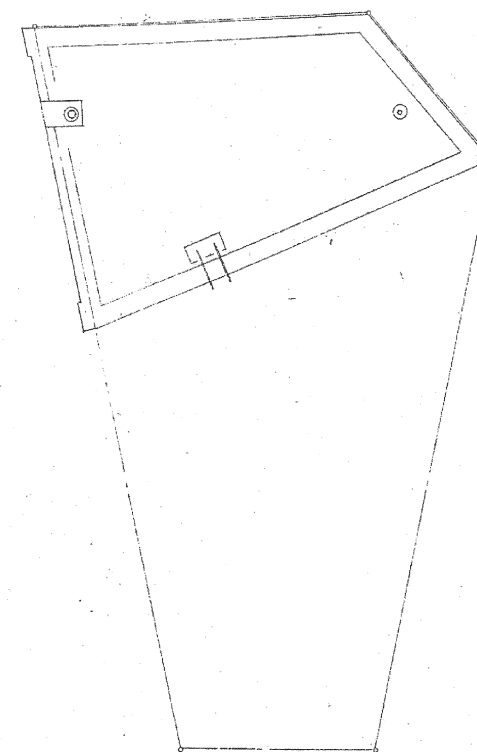
電話設備 小森邸

EM-410ボタン装置	1台
EM-410KD電話機	5台
電話機増設ユニット	1台
伝電音信ユニット	3台
ドアホンユニット	1台
ドアホン交換機	1台
短絡ダイヤルユニット	1台
ボタン中継コネクター	1式

D. NO.	小矢部市石動町第8ブロック第一種市街地再開発事業		設計図	No.
83014	1, 2階 弱電設備配線図		100	E-11
小 矢 部 建 築 設 計 運 合		事務所 小矢部市本町6-6 TEL 67-6082		



小森外男



R 階 平 面 図

D. NO	小矢部市石動町第3ブロック第一種市街地再開発事業	設計図	No.
83014	PH 弱電 設備配線図	SC 1:100 所長 係員	E-13
小 矢 部 建 築 設 計 連 合	事務所 小矢部市木町6-6	TEL 67-6082	